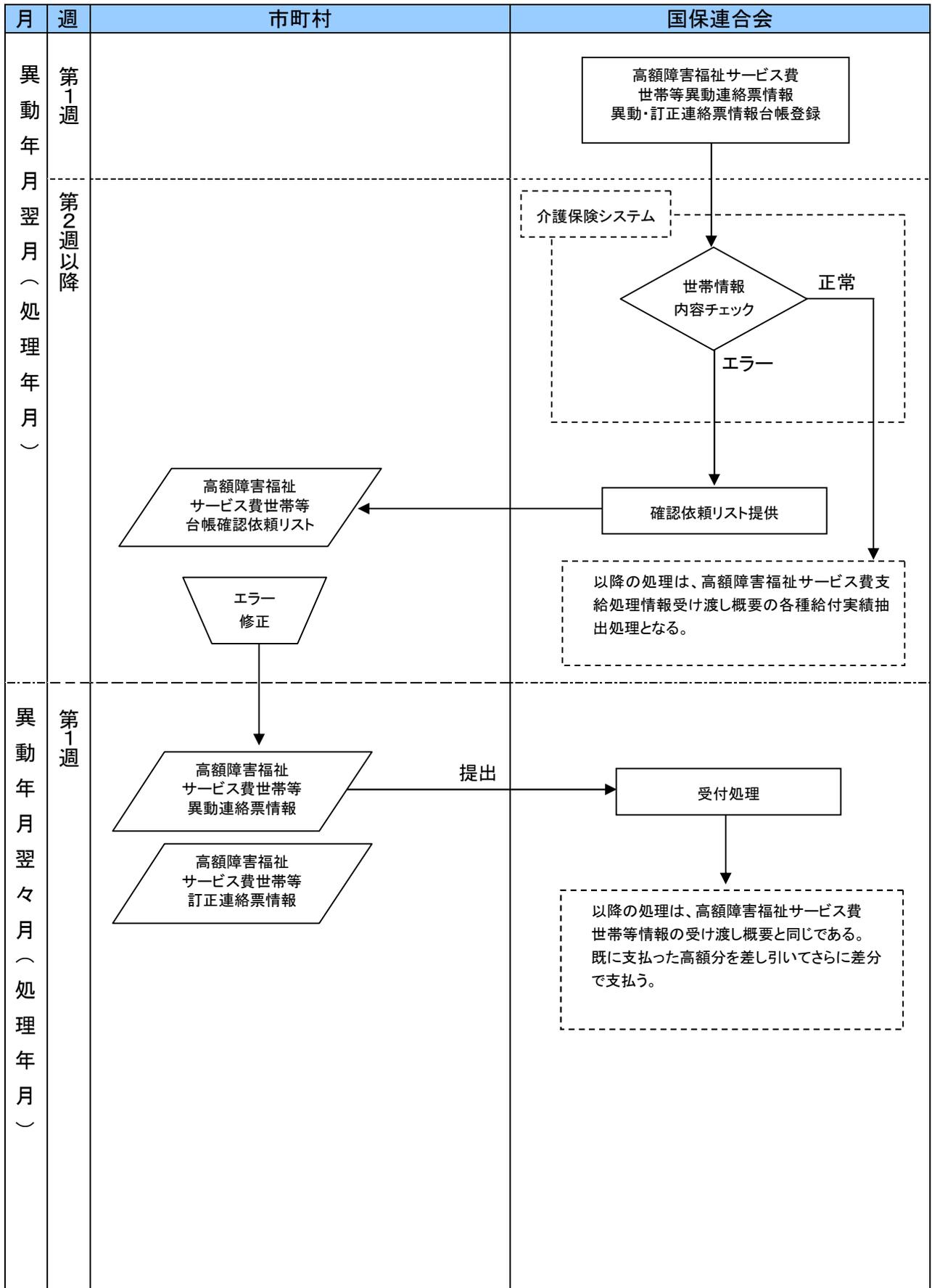


1. 1. 3 高額障害福祉サービス費世帯等台帳確認依頼リスト受け渡し概要

市町村	国保連合会
<p>4. 市町村は、高額障害福祉サービス費世帯等台帳確認リストを確認し、誤りを修正し、高額障害福祉サービス費世帯等異動・訂正連絡票情報を再度提出する。(※2)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国保連合会は、高額障害福祉サービス費世帯等異動・訂正連絡票情報を台帳に更新後、台帳の情報に基づき介護保険システムに「保険者番号」と「被保険者番号」を送付する。(※1) 2. 介護保険システム側で「保険者番号」と「被保険者番号」が存在しない場合、支払等システムにそのエラー情報を提供する。(エラーの場合は、介護保険の給付実績以外の情報にて高額計算を行う)。 3. 国保連合会は、介護保険システム側より提供されたエラー情報を基に高額障害福祉サービス費世帯等台帳確認依頼リストを作成し、市町村に提供する。
<p>備考</p> <p>※1:高額計算に必要な介護保険の給付実績の情報を提供してもらうため、「保険者番号」と「被保険者番号」を介護保険システムに送付する。</p> <p>※2:再度介護保険の給付実績を入手し高額計算を行うには、市町村が介護保険システム側でエラーとなった当該対象者のデータに対して台帳過誤を行う必要がある。</p>	

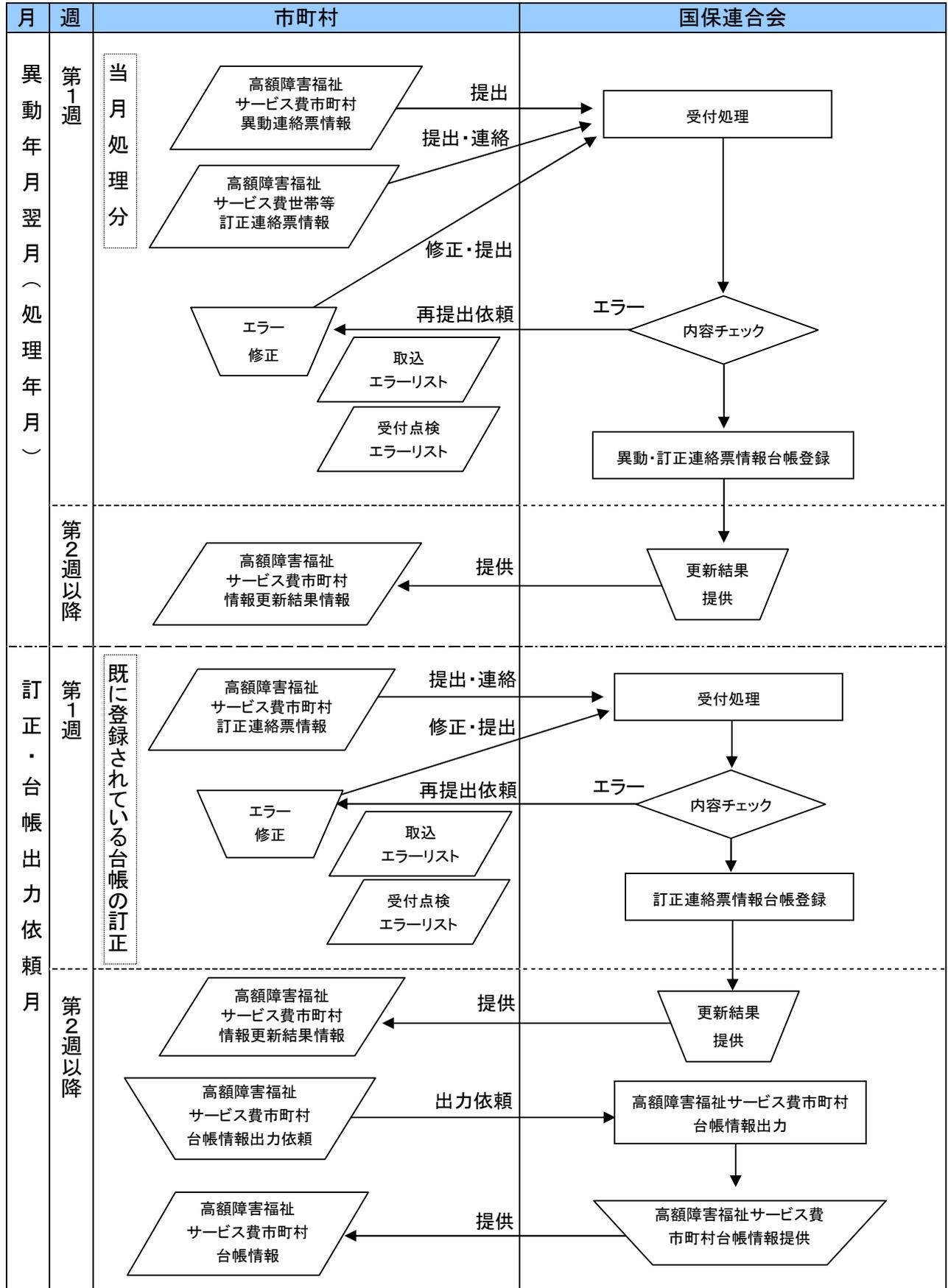
高額障害福祉サービス費世帯等台帳確認依頼リスト受け渡し概要図



1. 1. 4 高額障害福祉サービス費市町村情報・高額障害児給付費都道府県等情報
受け渡し概要

市町村	国保連合会
<p>1. 市町村は、高額障害福祉サービス費・高額障害児給付費の支払処理に必要な問合せ等情報に異動が発生した場合、高額障害福祉サービス費市町村異動連絡票情報・高額障害児給付費都道府県等異動連絡票情報を提出する。なお、当月提出分の異動連絡票情報に訂正がある場合は国保連合会に連絡の上、訂正連絡票情報を提出する。</p> <p>3. 市町村、エラー内容の修正を行い、再度、国保連合会に提出する。(以降、エラーが無くなるまで繰り返す)</p>	<p>2. 国保連合会は、受け付けた高額障害福祉サービス費市町村異動連絡票情報・高額障害児給付費都道府県等異動連絡票情報等について内容チェックを行い、エラーを発見した場合は取込エラーリスト、受付点検エラーリストを提供し、市町村に再提出を依頼する。</p> <p>4. 異動・訂正連絡票情報により、台帳を更新した結果を市町村に提供する。</p>
<p>5. 市町村は、高額障害福祉サービス費・高額障害児給付費の支払処理に必要な問合せ情報等に誤りを発見した場合、国保連合会に連絡の上、高額障害福祉サービス費市町村訂正連絡票情報・高額障害児給付費都道府県等訂正連絡票情報を提出する。</p> <p>7. 市町村は、エラー内容の修正を行い、再度、国保連合会に提出する。(以降、エラーが無くなるまで繰り返す)</p> <p>9. 市町村は、国保連合会が保有している高額障害福祉サービス費市町村・高額障害児給付費都道府県等台帳情報の出力を依頼する。尚、出力を依頼する時期は、当月処理分の異動連絡票情報を含まないのであれば、第1週とすることも可能。</p>	<p>6. 国保連合会は受け付けた訂正連絡票情報を基に高額障害福祉サービス費・高額障害児給付費の支払処理に必要な問合せ等情報を基に台帳の内容を修正する。その際、エラーが発生した場合は取込エラーリスト、受付点検エラーリストを提供し、市町村にエラー内容を確認し、エラーを修正する。</p> <p>8. 訂正連絡票情報により、台帳を更新した結果を市町村に提供する。</p> <p>10. 市町村からの出力依頼により、高額障害福祉サービス費市町村・高額障害児給付費都道府県等台帳情報の内容を出力し、提供する。</p>
<p>備考</p>	

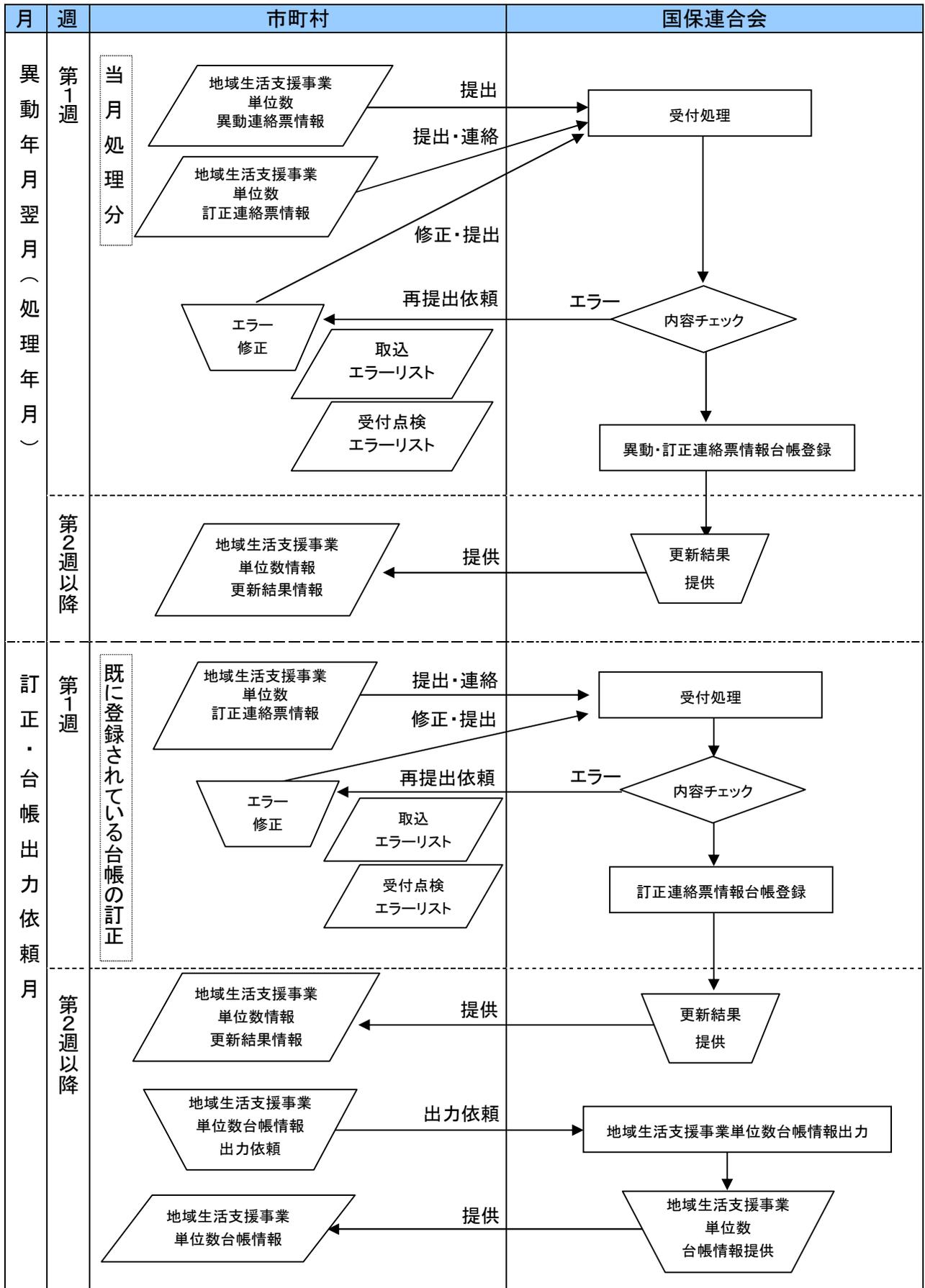
高額障害福祉サービス費市町村情報・高額障害児給付費都道府県等情報受け渡し概要
 下記内容は、高額障害福祉サービス費市町村情報での説明である。



1. 1. 5 地域生活支援事業単位数情報受け渡し概要

市町村	国保連合会
<p>1. 市町村は、地域生活支援事業の単位数情報に異動が発生した場合、国保連合会に地域生活支援事業単位数異動連絡票情報を提出する。 なお、当月提出分の異動連絡票情報に訂正がある場合は国保連合会に連絡の上、地域生活支援事業単位数訂正連絡票情報を提出する。</p> <p>3. 市町村は、エラー内容の修正を行い、再度、国保連合会に提出する。(以降、エラーが無くなるまで繰り返す)</p>	<p>2. 国保連合会は、受け付けた地域生活支援事業単位数異動連絡票情報等について内容のチェックを行い、エラーを発見した場合は取込エラーリスト、受付点検エラーリストを提供し、市町村に再提出を依頼する。</p> <p>4. 異動・訂正連絡票情報により、台帳を更新した結果を市町村に提供する。</p>
<p>5. 市町村は、地域生活支援事業単位数台帳の誤りを発見した場合、国保連合会に連絡の上、地域生活支援事業単位数訂正連絡票情報を提出する。</p> <p>7. 市町村は、エラー内容の修正を行い、再度、国保連合会に提出する。(以降、エラーが無くなるまで繰り返す)</p> <p>9. 市町村は、国保連合会が保有している単位数台帳情報の出力を依頼する。 なお、出力を依頼する時期は、当月処理分の異動連絡票情報を含まないのであれば、第1週とすることも可能。</p>	<p>6. 国保連合会は受け付けた地域生活支援事業単位数訂正連絡票情報を基に地域生活支援事業単位数台帳の内容を更新する。その際、エラーを発見した場合は取込エラーリスト、受付点検エラーリストを提供し、市町村に再提出を依頼する。</p> <p>8. 地域生活支援事業単位数訂正連絡票情報により、台帳を更新した結果を市町村に提供する。</p> <p>10. 市町村からの出力依頼により、地域生活支援事業単位数台帳の内容を出力し、提供する。</p>
備考	

地域生活支援事業単位数情報受け渡し概要図



1. 2 インタフェース一覧

1. 2. 1 異動情報（入力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	F111	地域生活支援事業受給者 異動連絡票情報(基本情報)	地域生活支援事業情報処理用 の受給者異動情報(基本情報)	市町村 → 国保連合会	月次	伝送
(2)	F121	地域生活支援事業受給者 異動連絡票情報(支給決定情報)	地域生活支援事業情報処理用 の受給者異動情報(支給決定情 報)	市町村 → 国保連合会	月次	伝送
(3)	F131	高額障害福祉サービス費世帯等 異動連絡票情報	高額障害福祉サービス費用の受 給者の漢字氏名・住所・世帯集 約番号等の世帯の異動情報	市町村 → 国保連合会	月次	伝送
(4)	C131	高額障害児給付費世帯等 異動連絡票情報	高額障害児給付費用の受給者 の漢字氏名・住所・世帯集約番 号等の世帯の異動情報	市町村 → 国保連合会	月次	伝送
(5)	F141	高額障害福祉サービス費市町村 異動連絡票情報	市町村の口座・問い合わせ先の 異動情報	市町村 → 国保連合会	変更時	伝送
(6)	C141	高額障害児給付費都道府県等 異動連絡票情報	市町村の口座・問い合わせ先の 異動情報	市町村 → 国保連合会	変更時	伝送
(7)	F151	地域生活支援事業単位数 異動連絡票情報	地域生活支援事業の単位数の 異動情報	市町村 → 国保連合会	変更時	伝送

1. 2. 2 訂正情報（入力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	F211	地域生活支援事業受給者 訂正連絡票情報(基本情報)	地域生活支援事業情報処理用 の受給者訂正情報(基本情報)	市町村 → 国保連合会	訂正時	伝送
(2)	F221	地域生活支援事業受給者 訂正連絡票情報(支給決定情報)	地域生活支援事業情報処理用 の受給者訂正情報(支給決定情 報)	市町村 → 国保連合会	訂正時	伝送
(3)	F231	高額障害福祉サービス費世帯等 訂正連絡票情報	高額障害福祉サービス費用の受 給者の漢字氏名・住所・世帯集 約番号等の世帯の訂正情報	市町村 → 国保連合会	訂正時	伝送
(4)	C231	高額障害児給付費世帯等 訂正連絡票情報	高額障害児給付費用の受給者 の漢字氏名・住所・世帯集約番 号等の世帯の訂正情報	市町村 → 国保連合会	訂正時	伝送
(5)	F241	高額障害福祉サービス費市町村 訂正連絡票情報	市町村の口座・問い合わせ先の 訂正情報	市町村 → 国保連合会	訂正時	伝送
(6)	C241	高額障害児給付費都道府県等 訂正連絡票情報	市町村の口座・問い合わせ先の 訂正情報	市町村 → 国保連合会	訂正時	伝送
(7)	F251	地域生活支援事業単位数 訂正連絡票情報	地域生活支援事業の単位数の 訂正情報	市町村 → 国保連合会	訂正時	伝送

1. 2. 3 更新結果情報（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	F311	地域生活支援事業受給者情報更新結果情報(基本情報)	地域生活支援事業情報処理用の受給者更新情報(基本情報)	国保連合会 → 市町村	月次	伝送
(2)	F321	地域生活支援事業受給者情報更新結果情報(支給決定情報)	地域生活支援事業情報処理用の受給者更新情報(支給決定情報)	国保連合会 → 市町村	月次	伝送
(3)	F331	高額障害福祉サービス費世帯等情報更新結果情報	高額障害福祉サービス費用の受給者の漢字氏名・住所・世帯集約番号等の世帯の更新情報	国保連合会 → 市町村	月次	伝送
(4)	C331	高額障害児給付費世帯等情報更新結果情報	高額障害児給付費用の受給者の漢字氏名・住所・世帯集約番号等の世帯の更新情報	国保連合会 → 市町村	月次	伝送
(5)	F341	高額障害福祉サービス費市町村情報更新結果情報	市町村の口座・問い合わせ先の更新情報	国保連合会 → 市町村	変更時	伝送
(6)	C341	高額障害児給付費都道府県等情報更新結果情報	市町村の口座・問い合わせ先の更新情報	国保連合会 → 市町村	変更時	伝送
(7)	F351	地域生活支援事業単位数情報更新結果情報	地域生活支援事業の単位数の更新情報	国保連合会 → 市町村	変更時	伝送

1. 2. 4 国保連合会台帳情報（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	F411	地域生活支援事業受給者台帳連絡票情報(基本情報)	地域生活支援事業情報処理用の受給者台帳情報(基本情報)	国保連合会 → 市町村	依頼時	伝送
(2)	F421	地域生活支援事業受給者台帳連絡票情報(支給決定情報)	地域生活支援事業情報処理用の受給者台帳情報(支給決定情報)	国保連合会 → 市町村	依頼時	伝送
(3)	F431	高額障害福祉サービス費世帯等台帳情報	高額障害福祉サービス費用の受給者の漢字氏名・住所・世帯集約番号等の世帯の台帳情報	国保連合会 → 市町村	依頼時	伝送
(4)	C431	高額障害児給付費世帯等台帳情報	高額障害児給付費用の受給者の漢字氏名・住所・世帯集約番号等の世帯の台帳情報	国保連合会 → 市町村	依頼時	伝送
(5)	F441	高額障害福祉サービス費市町村台帳情報	市町村の口座・問い合わせ先の台帳情報	国保連合会 → 市町村	依頼時	伝送
(6)	C441	高額障害児給付費都道府県等台帳情報	市町村の口座・問い合わせ先の台帳情報	国保連合会 → 市町村	依頼時	伝送
(7)	F451	地域生活支援事業単位数台帳情報	地域生活支援事業の単位数の台帳情報	国保連合会 → 市町村	依頼時	伝送

1. 2. 5 取込エラーリスト（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	FGA1	地域生活支援事業受給者 台帳取込エラーリスト	地域生活支援事業受給者異動・訂正 連絡票情報（基本情報・支給決定情 報）取込時のエラーリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(2)	FGB1	高額障害福祉サービス費 世帯等台帳 取込エラーリスト	高額障害福祉サービス費世帯等異 動・訂正連絡票情報取込時のエラー リスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(3)	CEA1	高額障害児給付費世帯等 台帳 取込エラーリスト	高額障害児給付費世帯等異動・訂正 連絡票情報取込時のエラーリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(4)	FGC1	高額障害福祉サービス費 市町村台帳 取込エラーリスト	高額障害福祉サービス費市町村異 動・訂正連絡票情報取込時のエラー リスト	国保連合会 → 市町村	変更時	PDF
(5)	CEB1	高額障害児給付費都道府 県等台帳 取込エラーリスト	高額障害児給付費都道府県等異動・ 訂正連絡票情報取込時のエラーリス ト	国保連合会 → 市町村	変更時	PDF
(6)	FGD1	地域生活支援事業単位数 台帳取込エラーリスト	地域生活支援事業単位数異動・訂正 連絡票情報取込時のエラーリスト	国保連合会 → 市町村	変更時	PDF

1. 2. 6 受付点検エラーリスト（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	FHA1	地域生活支援事業受給者 台帳受付点検エラーリスト （基本情報）	地域生活支援事業受給者異動・訂正 連絡票情報（基本情報）受付点検時 のエラーリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(2)	FHB1	地域生活支援事業受給者 台帳受付点検エラーリスト （支給決定情報）	地域生活支援事業受給者異動・訂正 連絡票情報（支給決定情報）受付点 検時のエラーリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(3)	FHC1	高額障害福祉サービス費 世帯等台帳 受付点検エラーリスト	高額障害福祉サービス費世帯等異 動・訂正連絡票情報受付点検時のエ ラーリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(4)	CFA1	高額障害児給付費世帯等 台帳 受付点検エラーリスト	高額障害児給付費世帯等異動・訂正 連絡票情報受付点検時のエラーリス ト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(5)	FHD1	高額障害福祉サービス費 市町村台帳 受付点検エラーリスト	高額障害福祉サービス費市町村異 動・訂正連絡票情報受付点検時のエ ラーリスト	国保連合会 → 市町村	変更時	PDF
(6)	CFB1	高額障害児給付費都道府 県等台帳 受付点検エラーリスト	高額障害児給付費都道府県等異動・ 訂正連絡票情報受付点検時のエラ ーリスト	国保連合会 → 市町村	変更時	PDF
(7)	FHE1	地域生活支援事業単位数 台帳受付点検エラーリスト	地域生活支援事業単位数異動・訂正 連絡票情報受付点検時のエラーリス ト	国保連合会 → 市町村	変更時	PDF

1. 2. 7 確認依頼リスト（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	FIA1	高額障害福祉サービス費世帯等 台帳確認依頼リスト	高額計算に必要な介護保険の給付実績の情報を提供してもらうため、「保険者番号」と「被保険者番号」を介護保険システムに送付するが、介護保険システム側で「保険者番号」と「被保険者番号」が存在しない場合エラーとなる。そのエラー情報を確認するためのリスト。	国保連合会 → 市町村	月次	PDF

1. 3 項目説明

本節では、「インタフェース仕様書 共通編 1. 2. 2(2)レコードフォーマット」のデータレコードフォーマットにおいて“データ”として記載されている項目の各交換情報のインタフェースについて記載する。

なお、障害児入所支援に関するインタフェースの項目説明は、インタフェース仕様書都道府県編を参照。

1. 3. 1 異動情報（入力情報）

(1) 地域生活支援事業受給者異動連絡票情報（基本情報）(F111)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	異動年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報(基本情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更 3:終了	
4	異動事由	コード値	2	受給者異動連絡票情報(基本情報)の異動事由を設定する	◎	※C	
5	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	◎	※C	
6	政令市市町村番号	コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	○	※C	
7	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C	
8	障害区分コード	コード値	2	障害区分コードを設定する	◎	※C	
9	受給者情報	受給者氏名(カナ)	英数	25	受給者氏名カナを設定する	◎	※2
10		生年月日	コード値	8	生年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y
11	児童情報	児童氏名(カナ)	英数	25	児童氏名カナを設定する	○	※2
12		生年月日	コード値	8	生年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	○	※Y

※1:必須入力 ◎:必須、○:決定内容により必須、△:任意設定、空白:不要

※2:カナ名の設定ができない場合は、半角文字のダミーデータ等を設定する。

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

(2) 地域生活支援事業受給者異動連絡票情報(支給決定情報)(F121)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B
2	異動年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更 3:終了
4	異動事由	コード値	2	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)の異動事由を設定する	◎	※C
5	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	◎	※C
6	政令市市町村番号	コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	○	※C
7	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C
8	決定サービスコード	コード値	6	決定したサービスのコード(上2桁サービス種類部、下4桁サービス項目部)を設定する	◎	※C
9	決定支給量	数値	8	決定した支給量(上6桁整数部、下2桁小数部)を設定する	○	
10	支給量単位区分	コード値	1	決定した支給量の単位区分を設定する	○	※C
11	決定支給期間 (開始年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y
12	決定支給期間 (終了年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y

※1:必須入力 ◎:必須、○:決定内容により必須、△:任意設定、空白:不要

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

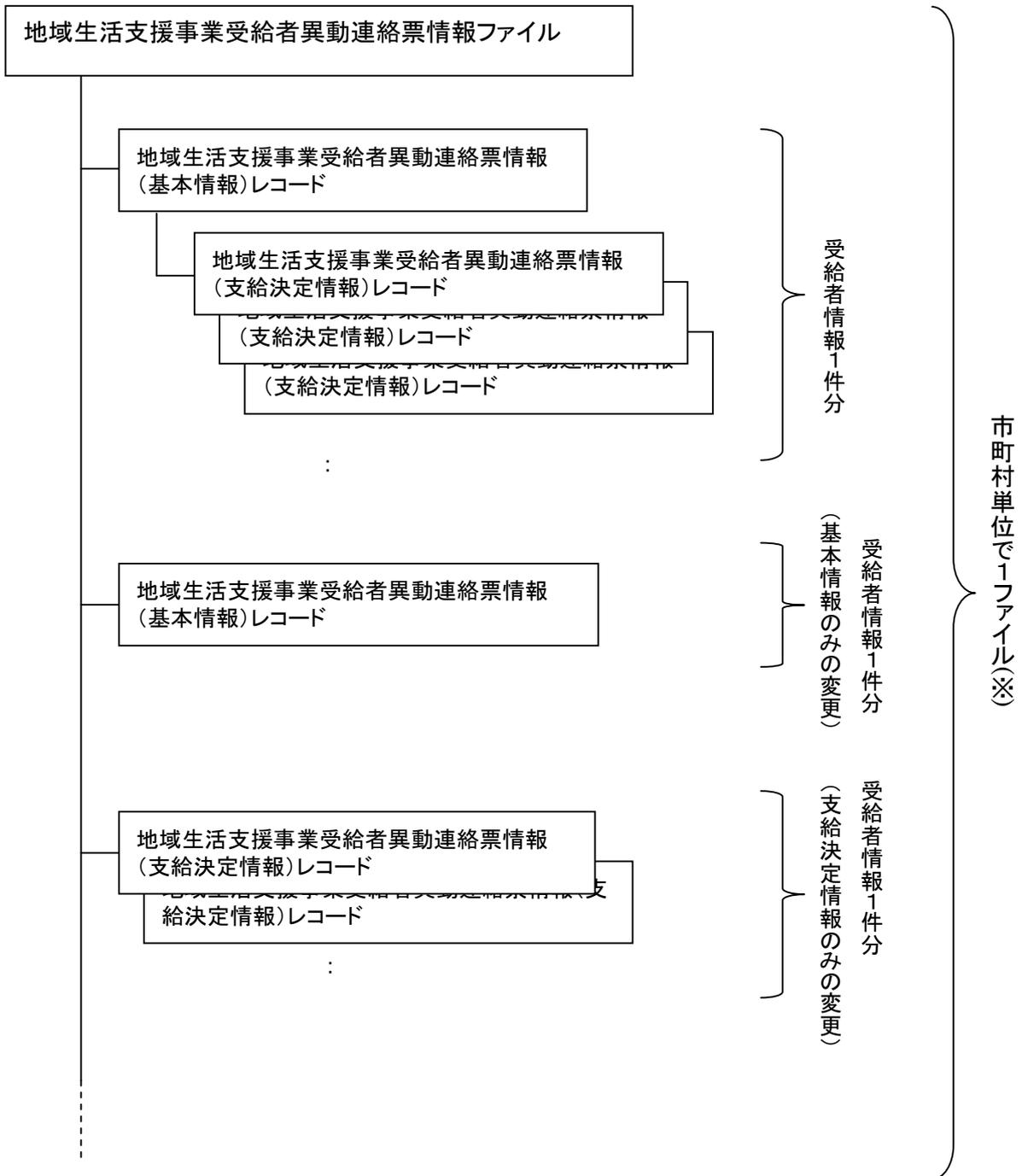
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

地域生活支援事業受給者異動連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



※政令市で受給者証に記載する市町村番号を行政区毎に分けている場合であっても、政令市単位で1ファイルとする

(3) 高額障害福祉サービス費世帯等異動連絡票情報 (F131)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	異動年月日	コード値	8	世帯等情報に変更等が生じた年月 (西暦年月(YYYYMM))と連番(異動 順)を設定する	◎	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更 ※2	
4	異動事由	コード値	2	世帯等情報の異動事由を設定する	◎	※C	
5	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定す る	◎	※C	
6	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C	
7	受給者情報	受給者氏名 (漢字)	漢字	40	受給者氏名(漢字)を設定する	◎	
8		郵便番号	コード値	7	受給者の郵便番号を設定する	◎	
9		住所(カナ)	英数	75	受給者の住所(カナ)を設定する	◎	
10		住所(漢字)	漢字	128	受給者の住所(漢字)を設定する	◎	
11		電話番号	英数	15	受給者の電話番号を設定する	◎	
12	児童氏名(漢字)	漢字	40	児童氏名(漢字)を設定する	○		
13	世帯集約番号	英数	10	世帯集約番号を設定する	◎	※3	
14	特例世帯有無	コード値	1	特例世帯の有無を設定する	◎	※4	

項番	項目名	属性 (※2)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
15	世帯算定所得区分	英数	2	世帯基準となる所得区分コードを設定する	◎	※C	
16	世帯算定基準額	数値	6	高額障害福祉サービス費の算定基準額を設定する	◎		
17	介護保険情報	保険者番号	コード値	6	介護保険の保険者番号を設定する (介護保険情報との世帯合算に使用)	○	※5
18		被保険者番号	英数	10	介護保険の被保険者番号を設定する (介護保険情報との世帯合算に使用)	○	※5
19	支給申請書出力の有無	コード値	1	支給申請書出力の有無を設定する	◎	1:出力無し 2:一覧のみ 3:出力有り ※6	
20	帳票出力順序コード	英数	3	市町村コード等の任意のコードを設定する(帳票出力のソートで使用する)	○	※7	

※1: 必須入力(交換情報識別番号毎) ◎: 必須、○: パターン毎に必須、△: 任意設定、空白: 不要

※2: 受給者台帳が終了している場合、高額障害福祉サービス費世帯等異動連絡票情報、高額障害児給付費世帯等異動連絡票情報も終了していると判断されるため、“終了”を設けていない。

※3: 世帯集約番号は下記ルールにより、都道府県、市町村間で番号を協議し、設定する。

(1) 世帯集約番号構成(英数: 10桁)

1桁目	2桁目	3桁目	4桁目	5桁目	6桁目	7桁目	8桁目	9桁目	10桁目
都道府県番号			市町村番号			連番			
都道府県番号		都道府県番号を設定する。							
市町村番号		都道府県内で一意の番号を設定する(都道府県と協議し番号を設定する)。							
連番		市町村内で重複しないように設定する。							

(2) 世帯集約番号について

市町村・都道府県が、高額障害福祉サービス費・高額障害児通所給付費・高額障害児入所給付費の支払を国保連合会に委託する場合、市町村は、受給者異動連絡票情報(基本情報・支給決定情報)に加え、高額障害福祉サービス費世帯等異動連絡票情報を国保連合会に提出する必要がある。

また、市町村・都道府県は、障害児支援受給者異動連絡票情報(基本情報・支給決定情報)に加え、高額障害児給付費世帯等異動連絡票情報を国保連合会に提出する必要がある。

なお、高額障害福祉サービス費世帯等異動連絡票情報と高額障害児給付費世帯等異動連絡票情報には、高額計算の世帯合算で使用する「世帯集約番号」を設定する必要がある。

(3) 世帯集約番号の設定方法

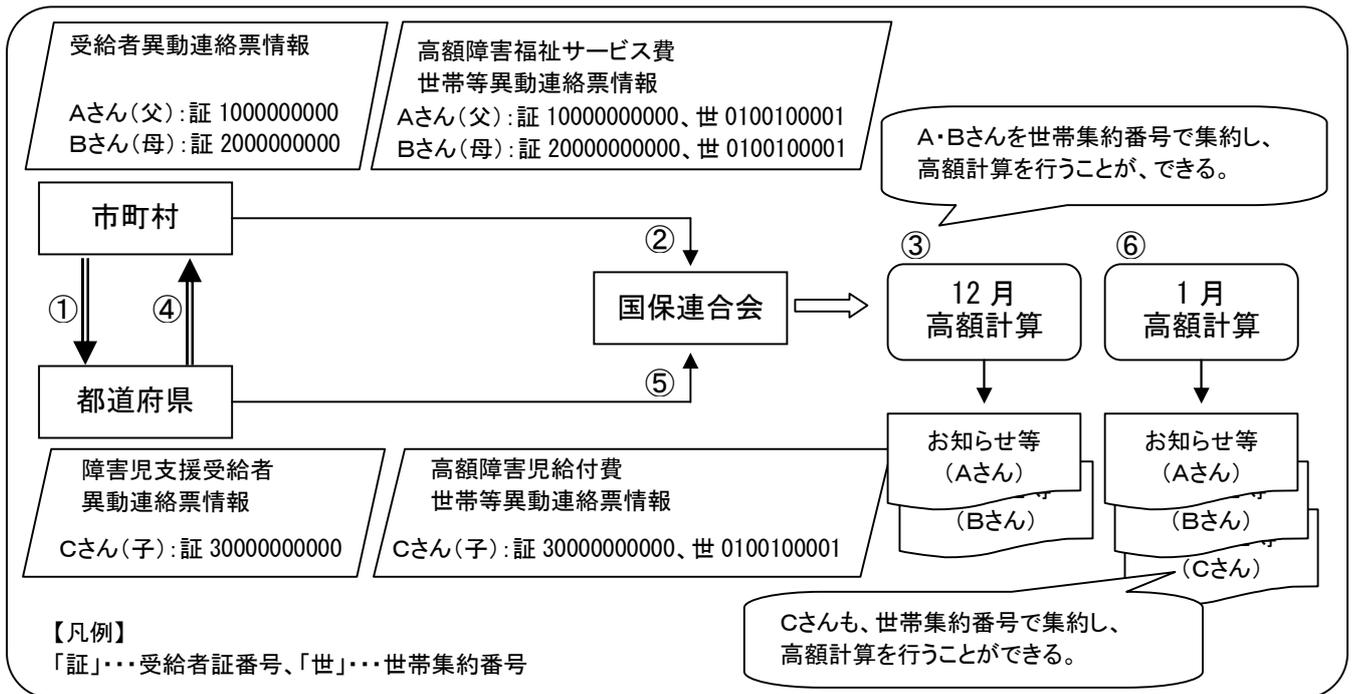
「世帯集約番号」を市町村、都道府県どちらで管理するか協議し、「世帯集約番号」を一元管理する。市町村・都道府県がそれぞれ連絡を取り合い、世帯の「世帯集約番号」を同一にする。具体的な流れは、以下のとおり。

<3人世帯の場合の例>

世帯員	Aさん(父):居宅介護を10月に支給決定 Bさん(母):居宅介護を10月に支給決定 Cさん(子):障害児入所支援を11月に支給決定
-----	-------------------------------------------------------------------------

- ①市町村は、A・Bさんの支給決定を行う際、世帯に障害児入所支援の受給者がいるか確認する。既に受給している場合は、都道府県に「世帯集約番号」の確認を行い、障害児入所支援受給者に付番した「世帯集約番号」をA・Bさんに付番する。
- ②市町村より、10月異動分(A・Bさん)の通常受給者異動連絡票情報(基本情報・支給決定情報)と高額障害福祉サービス費世帯等異動連絡票情報を国保連合会に提出する(世帯集約番号は世帯で同一)。
- ③国保連合会では、12月に高額計算を行い、A・Bさんのお知らせ等(詳細は「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ.市町村事務共同処理3.4(5)支給申請書の出力有無等の設定について」参照)を市町村に提供する。
- ④都道府県は、Cさんの支給決定を行う際、世帯に障害福祉サービスの受給者がいるか確認する。既に受給している場合は、市町村に「世帯集約番号」の確認を行い、障害福祉サービス受給者に付番した「世帯集約番号」をCさんに付番する。
- ⑤都道府県より、11月異動分(Cさん)の障害児支援受給者異動連絡票情報(基本情報・支給決定情報)と高額障害児給付費世帯等異動連絡票情報を国保連合会に提出する(この時Cさんの世帯集約番号は一致している)。
- ⑥国保連合会では、1月に高額計算を行い、A・B・Cさんのお知らせ等を市町村に提供する。(この世帯の場合、市町村で高額障害福祉サービス費と高額障害児入所給付費の申請受付を行うため)

<上記流れのイメージ図>



(4)世帯集約番号が合わない場合

市町村と都道府県が提出する「世帯集約番号」が一致しない場合は、高額計算の世帯合算を正しく行うことができない。

※4:世帯集約番号が同一の受給者について世帯合算処理を行う場合に「1」を設定

世帯集約番号が同一で、かつ、特例世帯有無の値が同一の受給者について世帯合算処理を行う場合に「2」～「8」を設定

世帯集約番号が同一で、かつ、特例世帯有無の値が「1」の受給者について世帯合算処理を行う場合に「9」を設定

※5:同一人が介護保険サービスと障害福祉サービス等を併用している場合に設定する。

※6:支給申請書出力有無の設定は「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ.市町村事務共同処理3.4 (5)支給申請書の出力有無等の設定について」参照。

※7:任意のコードの設定を設定する。市町村毎に予めコード体系を決めて登録し、そのコード順に帳票が出力される。

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ.市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

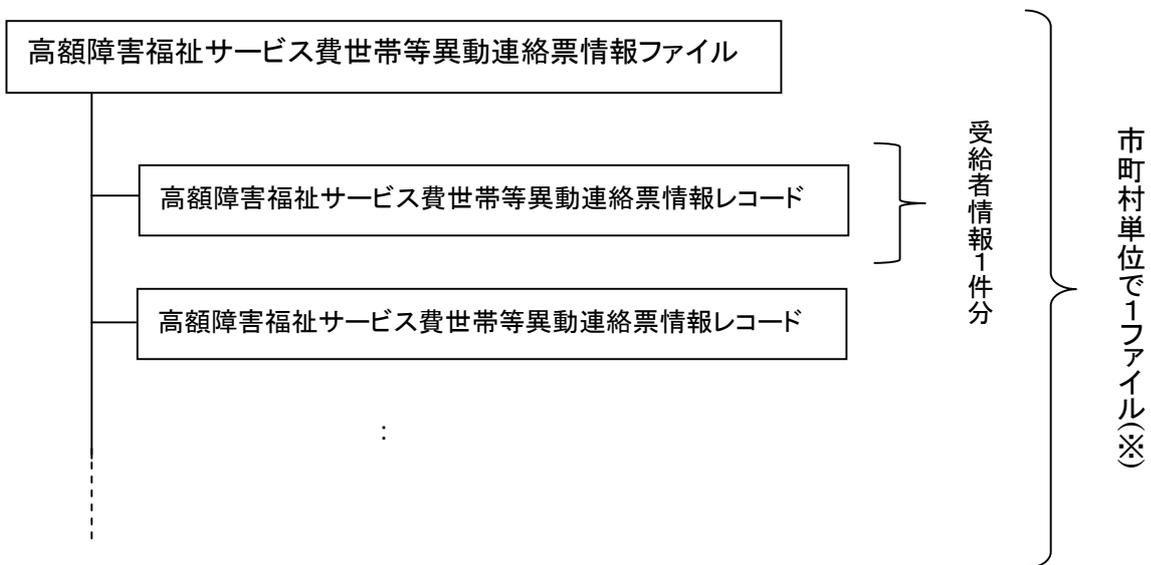
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

高額障害福祉サービス費世帯等異動連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



※政令市で受給者証に記載する市町村番号を行政区毎に分けている場合であっても、
政令市単位で1ファイルとする

(4) 高額障害児給付費世帯等異動連絡票情報 (C131)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	異動年月日	コード値	8	世帯等情報に変更等が生じた年月 (西暦年月(YYYYMM))と連番(異動 順)を設定する	◎	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更 ※2	
4	異動事由	コード値	2	世帯等情報の異動事由を設定する	◎	※C	
5	証記載都道府県等番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定す る	◎	※C	
6	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C	
7	受給者 情報	受給者氏名(漢字)	漢字	40	受給者氏名(漢字)を設定する	◎	
8		郵便番号	コード値	7	受給者の郵便番号を設定する	◎	
9		住所(カナ)	英数	75	受給者の住所(カナ)を設定する	◎	
10		住所(漢字)	漢字	128	受給者の住所(漢字)を設定する	◎	
11		電話番号	英数	15	受給者の電話番号を設定する	◎	
12	児童氏名(漢字)	漢字	40	児童氏名(漢字)を設定する	○		
13	世帯集約番号	英数	10	世帯集約番号を設定する	◎	※3	
14	特例世帯有無	コード値	1	特例世帯の有無を設定する	◎	※4	
15	世帯算定所得区分	英数	2	世帯基準となる所得区分コードを設定 する	◎	※C	
16	世帯算定基準額	数値	6	算定基準額を設定する	◎		

項番	項目名		属性 (※2)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考
17	介護 保険 情報	保険者番号	コード値	6	介護保険の保険者番号を設定する (介護保険情報との世帯合算に使用)		
18		被保険者番号	英数	10	介護保険の被保険者番号を設定する (介護保険情報との世帯合算に使用)		
19	支給申請書出力の有無		コード値	1	支給申請書出力の有無を設定する	◎	1:出力無し 2:一覧のみ 3:出力有り ※5
20	帳票出力順序コード		英数	3	市町村コード等の任意のコードを設定 する(帳票出力のソートで使用する)	○	※6

※1: 必須入力(交換情報識別番号毎) ◎: 必須、○: パターン毎に必須、△: 任意設定、空白: 不要

※2: 受給者台帳が終了している場合、高額障害福祉サービス費世帯等異動連絡票情報、高額障害児給付費世帯等異動連絡票情報も終了していると判断されるため、“終了”を設けていない。

※3: 世帯集約番号は下記ルールにより、都道府県、市町村間で番号を協議し、設定する。

(1) 世帯集約番号構成(英数: 10桁)

1桁目	2桁目	3桁目	4桁目	5桁目	6桁目	7桁目	8桁目	9桁目	10桁目
都道府県番号			市町村番号			連番			
都道府県番号		都道府県番号を設定する。							
市町村番号		都道府県内で一意の番号を設定する(都道府県と協議し番号を設定する)。							
連番		市町村内で重複しないように設定する。							

(2) 世帯集約番号について

市町村・都道府県が、高額障害福祉サービス費・高額障害児通所給付費・高額障害児入所給付費の支払を国保連合会に委託する場合、市町村は、受給者異動連絡票情報(基本情報・支給決定情報)に加え、高額障害福祉サービス費世帯等異動連絡票情報を国保連合会に提出する必要がある。

また、市町村・都道府県は、障害児支援受給者異動連絡票情報(基本情報・支給決定情報)に加え、高額障害児給付費世帯等異動連絡票情報を国保連合会に提出する必要がある。

なお、高額障害福祉サービス費世帯等異動連絡票情報と高額障害児給付費世帯等異動連絡票情報には、高額計算の世帯合算で使用する「世帯集約番号」を設定する必要がある。

(3) 世帯集約番号の設定方法

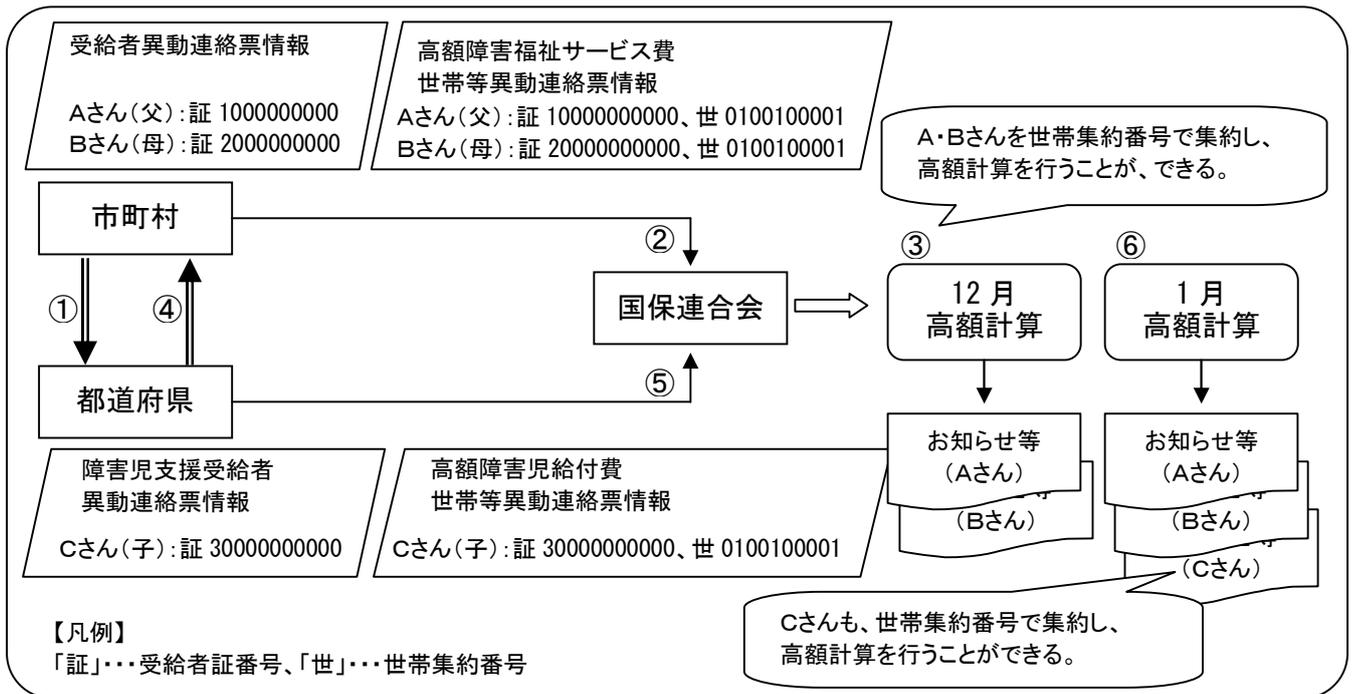
「世帯集約番号」を市町村、都道府県どちらで管理するか協議し、「世帯集約番号」を一元管理する。市町村・都道府県がそれぞれ連絡を取り合い、世帯の「世帯集約番号」を同一にする。具体的な流れは、以下のとおり。

<3人世帯の場合の例>

世帯員	Aさん(父):居宅介護を10月に支給決定 Bさん(母):居宅介護を10月に支給決定 Cさん(子):障害児入所支援を11月に支給決定
-----	-------------------------------------------------------------------------

- ① 市町村は、A・Bさんの支給決定を行う際、世帯に障害児入所支援の受給者がいるか確認する。既に受給している場合は、都道府県に「世帯集約番号」の確認を行い、障害児入所支援受給者に付番した「世帯集約番号」をA・Bさんに付番する。
- ② 市町村より、10月異動分(A・Bさん)の通常受給者異動連絡票情報(基本情報・支給決定情報)と高額障害福祉サービス費世帯等異動連絡票情報を国保連合会に提出する(世帯集約番号は世帯で同一)。
- ③ 国保連合会では、12月に高額計算を行い、A・Bさんのお知らせ等(詳細は「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ.市町村事務共同処理3.4(5)支給申請書の出力有無等の設定について」参照)を市町村に提供する。
- ④ 都道府県は、Cさんの支給決定を行う際、世帯に障害福祉サービスの受給者がいるか確認する。既に受給している場合は、市町村に「世帯集約番号」の確認を行い、障害福祉サービス受給者に付番した「世帯集約番号」をCさんに付番する。
- ⑤ 都道府県より、11月異動分(Cさん)の障害児支援受給者異動連絡票情報(基本情報・支給決定情報)と高額障害児給付費世帯等異動連絡票情報を国保連合会に提出する(この時Cさんの世帯集約番号は一致している)。
- ⑥ 国保連合会では、1月に高額計算を行い、A・B・Cさんのお知らせ等を市町村に提供する。(この世帯の場合、市町村で高額障害福祉サービス費と高額障害児入所給付費の申請受付を行うため)

<上記流れのイメージ図>



(4)世帯集約番号が合わない場合

市町村と都道府県が提出する「世帯集約番号」が一致しない場合は、高額計算の世帯合算を正しく行うことができない。

※4:世帯集約番号が同一の受給者について世帯合算処理を行う場合に「1」を設定

世帯集約番号が同一で、かつ、特例世帯有無の値が同一の受給者について世帯合算処理を行う場合に「2」～「8」を設定

世帯集約番号が同一で、かつ、特例世帯有無の値が「1」の受給者について世帯合算処理を行う場合に「9」を設定

※5:支給申請書出力有無の設定は「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理3. 4 (5)支給申請書の出力有無等の設定について」参照。

※6:任意のコードの設定を設定する。市町村毎に予めコード体系を決めて登録し、そのコード順に帳票が出力される。

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

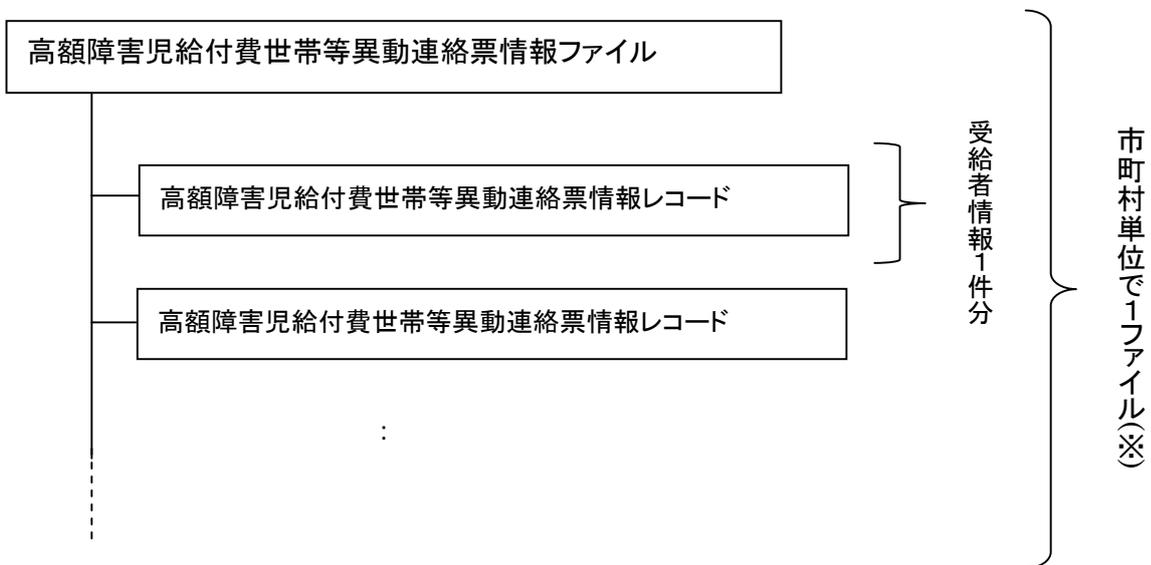
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

高額障害児給付費世帯等異動連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



※政令市で受給者証に記載する市町村番号を行政区毎に分けている場合であっても、政令市単位で1ファイルとする

(5) 高額障害福祉サービス費市町村異動連絡票情報 (F141)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	異動年月日	コード値	8	高額障害福祉サービス費市町村異動連絡票情報に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更	
4	異動事由	コード値	2	高額障害福祉サービス費市町村異動連絡票情報の異動事由を設定する	◎	01 (固定値)	
5	市町村番号	コード値	6	市町村番号を設定する	◎	※C	
6	口座情報	金融機関コード	コード値	4	市町村の口座の金融機関コードを設定する	◎	※C
7		金融機関支店コード	コード値	3	市町村の口座の金融機関支店コードを設定する	◎	※C
8		口座種目	コード値	1	市町村の口座の口座種目を設定する	◎	※C
9		口座番号	コード値	7	市町村の口座の口座番号を設定する	◎	※C
10		口座名義人(カナ)	英数	40	市町村の口座の口座名義人(カナ)を設定する	◎	
11		振込依頼人コード	コード値	10	銀行が採番した振込依頼人識別のためのコードを設定する	○	※2
12	問い合わせ先情報	郵便番号	コード値	7	問い合わせ先の郵便番号を設定する	◎	
13		電話番号	英数	15	問い合わせ先の電話番号を設定する	◎	
14		住所(カナ)	英数	75	問い合わせ先の住所(カナ)を設定する	△	
15		住所(漢字)	漢字	128	問い合わせ先の住所(漢字)を設定する	◎	
16		名称1	漢字	40	問い合わせ先の市区町村名等を設定する	◎	
17		名称2	漢字	40	問い合わせ先の部署名等を設定する	◎	
18		備考	漢字	80	問い合わせ先の備考を設定する	△	

※1: 必須入力(交換情報識別番号毎) ◎: 必須、○: パターン毎に必須、△: 任意設定、空白: 不要

※2: 各種支払支援処理を委託して、市町村単位に振込データ作成を行う場合に設定する。

※B: 「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

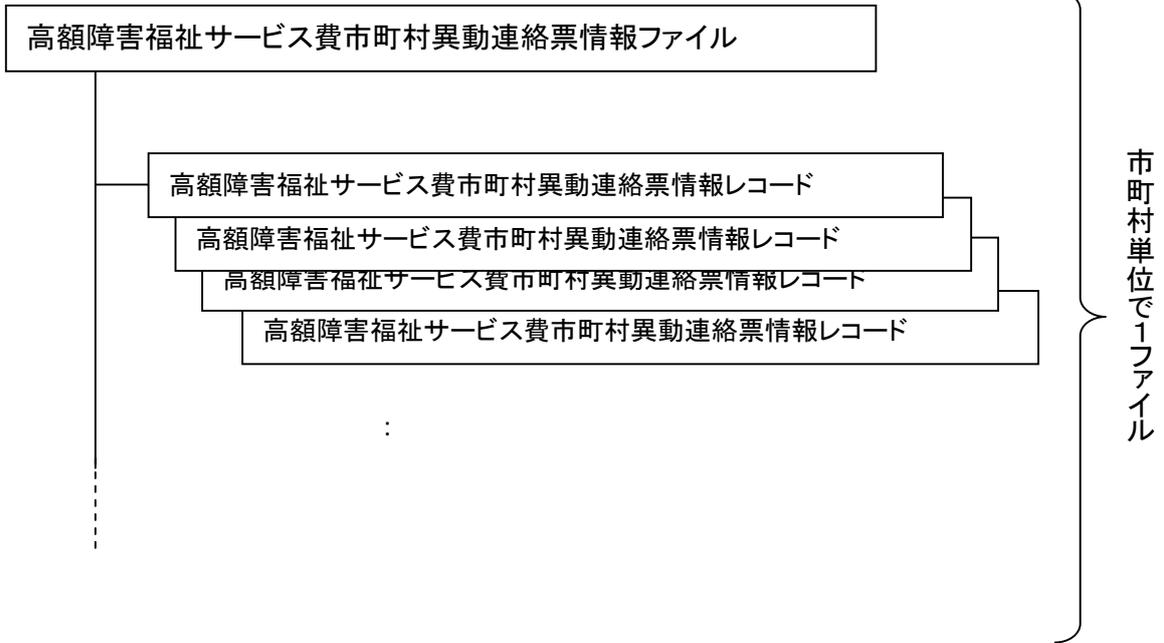
※C: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

高額障害福祉サービス費市町村異動連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



(6) 高額障害児給付費都道府県等異動連絡票情報 (C141)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	異動年月日	コード値	8	都道府県等情報の変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更	
4	異動事由	コード値	2	都道府県等情報の異動事由を設定する	◎	01(固定値)	
5	都道府県等番号	コード値	6	市町村番号を設定する	◎	※C	
6	口座情報	金融機関コード	4	市町村の口座の金融機関コードを設定する	○	※2 ※C	
7		金融機関支店コード	3	市町村の口座の金融機関支店コードを設定する		※2 ※C	
8		口座種目	1	市町村の口座の口座種目を設定する		※2 ※C	
9		口座番号	7	市町村の口座の口座番号を設定する		※2 ※C	
10		口座名義人(カナ)	英数	40		市町村の口座の口座名義人(カナ)を設定する	※2
11		振込依頼人コード	コード値	10		銀行が採番した振込依頼人識別のためのコードを設定する	○

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考
12	郵便番号	コード値	7	問い合わせ先の郵便番号を設定する	◎	
13	電話番号	英数	15	問い合わせ先の電話番号を設定する	◎	
14	住所(カナ)	英数	75	問い合わせ先の住所(カナ)を設定する	△	
15	住所(漢字)	漢字	128	問い合わせ先の住所(漢字)を設定する	◎	
16	名称1	漢字	40	問い合わせ先の市区町村名を設定する	◎	
17	名称2	漢字	40	問い合わせ先の部署名等を設定する	◎	
18	備考	漢字	80	問い合わせ先の備考を設定する	△	

問い合わせ先情報

※1: 必須入力 ◎: 必須、○: パターン毎に必須、△: 任意設定、空白: 不要

※2: 高額障害児給付費支給処理を委託した場合、必須。

※3: 各種支払支援処理を委託して、市町村単位に振込データ作成を行う場合、必須。

※B: 「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

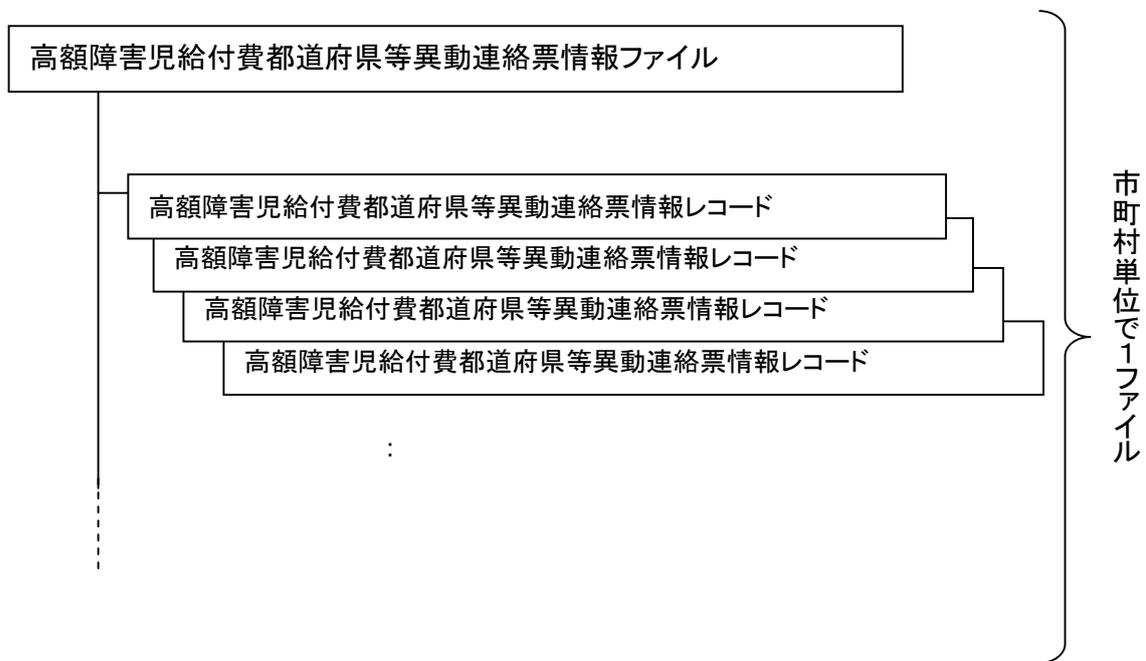
※C: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

高額障害児給付費都道府県等異動連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



(7) 地域生活支援事業単位数異動連絡票情報 (F151)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)			備考	
					新規	変更	終了		
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	◎	◎	※B	
2	異動年月日	コード値	8	地域生活支援事業単位数情報に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	◎	◎	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	◎	◎	1:新規 2:変更 3:終了	
4	異動事由	コード値	2	地域生活支援事業単位数情報の異動事由を設定する	◎	◎	◎	01(固定値)	
5	市町村番号	コード値	6	市町村番号を設定する	◎	◎	◎	※C	
6	決定情報	決定サービスコード	コード値	6	支給決定用のサービスコード(上2桁サービス種類部、下4桁サービス項目部)を設定する	◎	◎	◎	※2 ※C
7		決定サービス名称略称	漢字	50	支給決定用のサービス名称略称を設定する	△	△	△	
8		決定支給量換算単位	数値	8	サービス提供回数1回当たりの支給量(上6桁整数部、下2桁小数部)を設定する	◎	◎	◎	
9	請求情報	請求サービスコード	コード値	6	請求用のサービスコード(上2桁サービス種類部、下4桁サービス項目部)を設定する	◎	◎	◎	※2
10		請求サービス名称略称	漢字	50	請求用のサービス名称略称を設定する	△	△	△	
11		請求合成単位数	数値	6	請求用サービスコードに対する合成単位数を設定する	◎	◎	◎	
12		算定単位区分	コード値	2	請求算定を行う単位区分を設定する	◎	◎	◎	※C
13	有効期間 (開始年月日)	コード値	8	サービスコードの有効期間が開始する年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	◎	◎	※Y	
14	有効期間 (終了年月日)	コード値	8	サービスコードの有効期間が終了する年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する			◎	※Y	
15	利用者負担 定率/定額 情報	利用者負担 定率/定額区分	コード値	1	利用者負担を定率か定額にするための区分を設定する	◎	◎	◎	1:定率 2:定額 ※2
16		給付率	数値	3	定率の場合に給付率を設定する(90~100の値を設定)	○	○	○	※2
17		利用者負担額	数値	6	定額の場合に利用者負担額を設定する	○	○	○	※2

※1:異動区分コードにより入力必須項目が異なる。

(◎:必須、○:パターン毎に必須、△:任意設定、空白:不要)

※2:地域生活支援事業単位数異動連絡票情報の作成方法は以下の通り。

(1)利用者負担について

利用者負担は、「定率」もしくは「定額」を対設定することができる。

①定率の場合

給付率は、「○○○/100」の○○○部分を「90~100」で設定する。

(利用者負担額を0円にする場合は「100」を設定)

※ただし、サービス種類単位(決定サービスコードの先頭2桁)で下記項目を同じ設定にすること。

・「利用者負担定率/定額区分」、「給付率」

②定額の場合

請求サービスコード単位で利用者負担額を設定する。

※ただし、サービス種類単位で「利用者負担定率/定額区分」を同じ設定にすること。

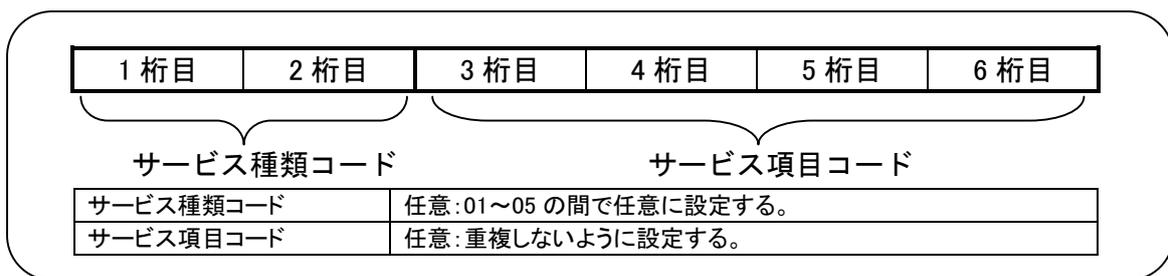
③定率/定額以外の場合

事前に定率または定額の設定ができない場合は、請求合成単位数に「999999」を設定することにより、点検エラーとならないようにすることが可能である。ただし、この場合、支払等システムでは単位数に係る点検を行うことができないため、市町村審査にて内容の確認を行う必要がある。

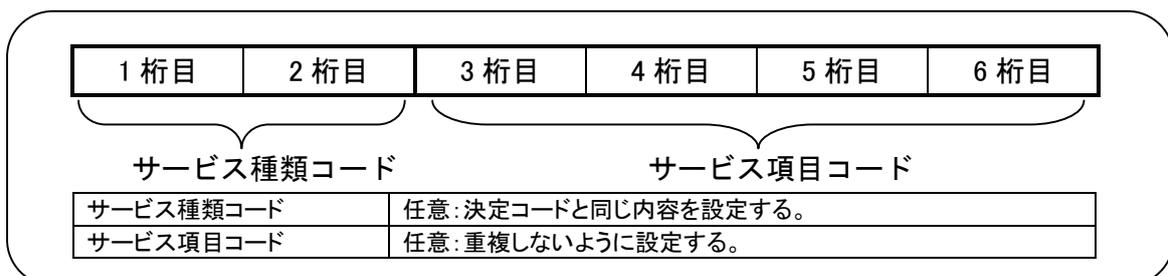
(2)利用者負担上限について

地域生活支援事業は、自治体ごとに利用者負担上限等の考え方が異なり、国保連合会での利用者負担上限のチェックは困難なため、市町村審査で行うこととする。(国保連合会では、地域生活支援事業受給者異動連絡票情報(支給決定情報)の「決定支給量」に対して請求明細書の「利用者負担額」が超過していないかチェックを行う)

(3)決定サービスコード構成



(4)請求サービスコード構成



(5) 作成方法

例えば、移動支援サービス（定率）と日中預りサービス（定額）を作成する場合

- ・ 決定サービス：移動支援サービス、日中預りサービス
- ・ 請求サービス：移動支援 1 時間、移動支援 2 時間、移動支援 3 時間、日中預り 1 回

市町村番号	決定サービスコード	決定サービス名称略称	決定支給量換算単位	請求サービスコード	請求サービス名称略称	請求合成単位数	算定単位区分	利用者負担定率/定額区分	給付率	利用者負担額
111111	010001	移動支援サービス	00000100 (1 時間)	010001	移動支援 1 時間	100	01 (1 回につき)	1:定率	90	
111111	010001	移動支援サービス	00000200 (2 時間)	010002	移動支援 2 時間	200	01 (1 回につき)	1:定率	90	
111111	010001	移動支援サービス	00000300 (3 時間)	010003	移動支援 3 時間	300	01 (1 回につき)	1:定率	90	
111111	020001	日中預りサービス	00000100 (1 回)	020001	日中預り 1 回	100	01 (1 回につき)	2:定額		100

上記の通り、決定サービスに対する請求サービスコードを作成し、決定支給量換算単位や請求合成単位数、算定単位区分等を設定する。

決定支給量換算単位	<ul style="list-style-type: none"> ・決定支給量超過チェックの際に国保連合会が使用する項目。 ・請求サービスコード 1 回等当たりの支給量(時間等)を設定。 ・最小単位を「00000025」とする。
請求合成単位数	<ul style="list-style-type: none"> ・請求サービスコードに対する合成単位を設定。 ・1 単位当たりの単価は、10 円とする(地域区分は適用しない)。
算定単位区分	<ul style="list-style-type: none"> ・算定単位区分を設定。

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

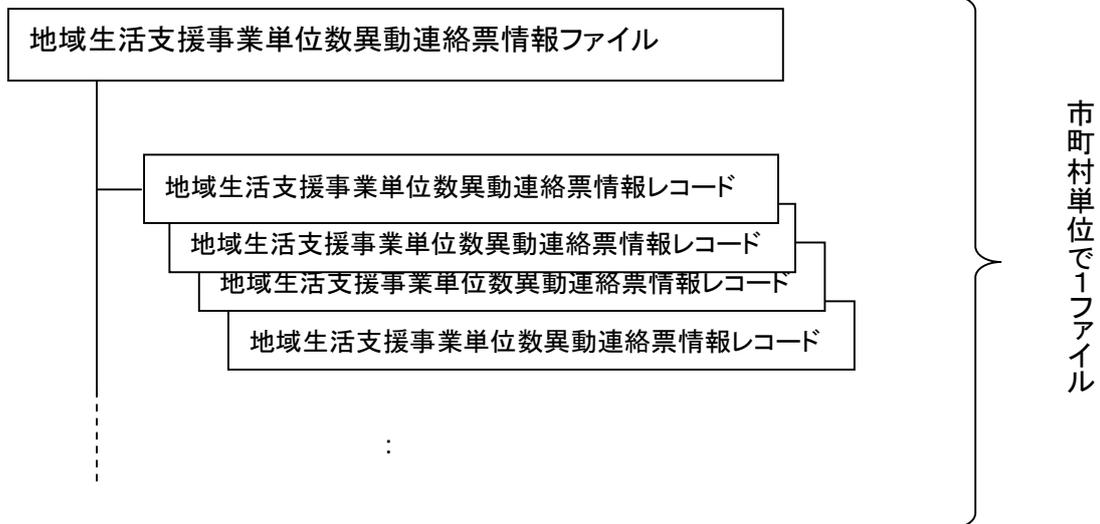
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

地域生活支援事業単位数異動連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



1. 3. 2 訂正情報（入力情報）

(1) 地域生活支援事業受給者訂正連絡票情報（基本情報）(F211)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	訂正年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報（基本情報）に訂正が生じた年月（西暦年月（YYYYMM））と連番（異動順）を設定する	◎	※Y	
3	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	◎	2:修正 3:削除	
4	異動年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報（基本情報）に変更等が生じた年月（西暦年月（YYYYMM））と連番（異動順）を設定する	◎	※Y	
5	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更 3:終了	
6	異動事由	コード値	2	受給者異動連絡票情報（基本情報）の異動事由を設定する	◎	※C	
7	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	◎	※C	
8	政令市市町村番号	コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	○	※C	
9	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C	
10	障害区分コード	コード値	2	障害区分コードを設定する	◎	※C	
11	受給者情報	受給者氏名(カナ)	英数	25	受給者氏名カナを設定する	◎	
12		生年月日	コード値	8	生年月日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する	◎	※Y
13	児童情報	児童氏名(カナ)	英数	25	児童氏名カナを設定する	○	
14		生年月日	コード値	8	生年月日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する	○	※Y

※1:必須入力 ◎:必須、○:決定内容により必須、△:任意設定、空白:不要

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

(2) 地域生活支援事業受給者訂正連絡票情報(支給決定情報)(F221)

項番	項目名	属性(※Z)	バイト数	内容	必須入力(※1)	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B
2	訂正年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y
3	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	◎	2:修正 3:削除
4	異動年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y
5	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更 3:終了
6	異動事由	コード値	2	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)の異動事由を設定する	◎	※C
7	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	◎	※C
8	政令市市町村番号	コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	○	※C
9	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C
10	決定サービスコード	コード値	6	決定したサービスのコード(上2桁サービス種類部、下4桁サービス項目部)を設定する	◎	※C
11	決定支給量	数値	8	決定した支給量(上6桁整数部、下2桁小数部)を設定する	○	
12	支給量単位区分	コード値	1	決定した支給量の単位区分を設定する	○	※C
13	決定支給期間(開始年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y
14	決定支給期間(終了年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y

※1:必須入力 ◎:必須、○:パターン毎に必須、△:任意設定、空白:不要

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ.市町村事務共同処理 1.2 インタフェース一覧」参照。

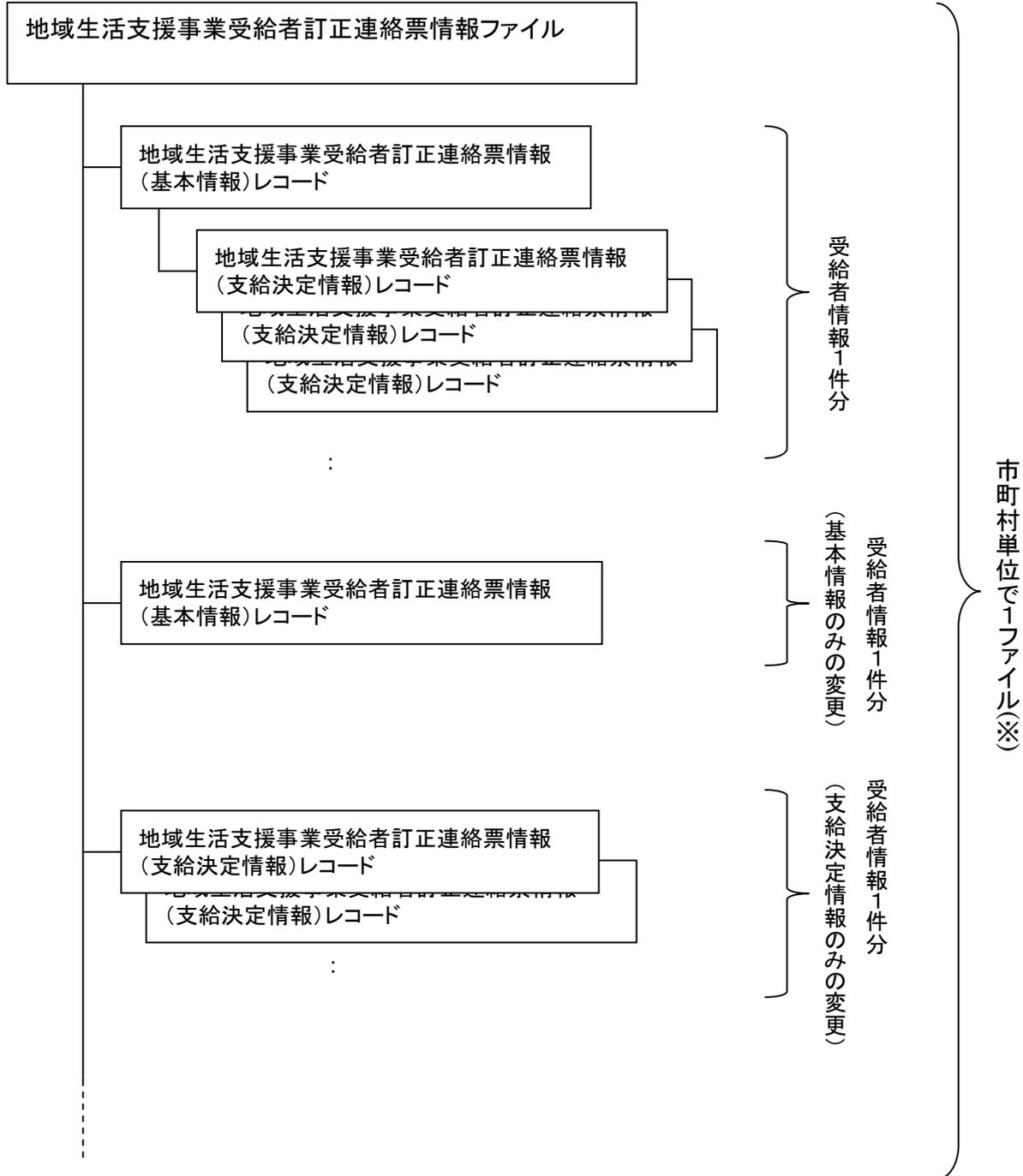
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

地域生活支援事業受給者訂正連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



※政令市で受給者証に記載する市町村番号を行政区毎に分けている場合であっても、政令市単位で1ファイルとする

(3) 高額障害福祉サービス費世帯等訂正連絡票情報 (F231)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	訂正年月日	コード値	8	世帯等情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y	
3	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	◎	2:修正 3:削除	
4	異動年月日	コード値	8	世帯等情報に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y	
5	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更	
6	異動事由	コード値	2	世帯等情報の異動事由を設定する	◎	※C	
7	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	◎	※C	
8	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C	
9	受給者情報	受給者氏名(漢字)	漢字	40	受給者氏名(漢字)を設定する	◎	
10		郵便番号	コード値	7	受給者の郵便番号を設定する	◎	
11		住所(カナ)	英数	75	受給者の住所(カナ)を設定する	◎	
12		住所(漢字)	漢字	128	受給者の住所(漢字)を設定する	◎	
13		電話番号	英数	15	受給者の電話番号を設定する	◎	
14	児童氏名(漢字)	漢字	40	児童氏名(漢字)を設定する	○		

項番	項目名		属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考
15	世帯集約番号		英数	10	世帯集約番号を設定する	◎	
16	特例世帯有無		コード値	1	特例世帯の有無を設定する	◎	
17	世帯算定所得区分		英数	2	世帯基準となる所得区分コードを設定する	◎	※C
18	世帯算定基準額		数値	6	高額障害福祉サービス費の算定基準額を設定する	◎	
19	介護 保険 情報	保険者番号	コード値	6	介護保険の保険者番号を設定する (介護保険情報との世帯合算に使用)	○	
20		被保険者番号	英数	10	介護保険の被保険者番号を設定する (介護保険情報との世帯合算に使用)	○	
21	支給申請書出力の有無		コード値	1	支給申請書出力の有無を設定する	◎	1:出力無し 2:一覧のみ 3:出力有り
22	帳票出力順序コード		英数	3	市町村コード等の任意のコードを設定する(帳票出力のソートで使用する)	○	

※1: 必須入力(交換情報識別番号毎) ◎: 必須、○: パターン毎に必須、△: 任意設定、空白: 不要

※B: 「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

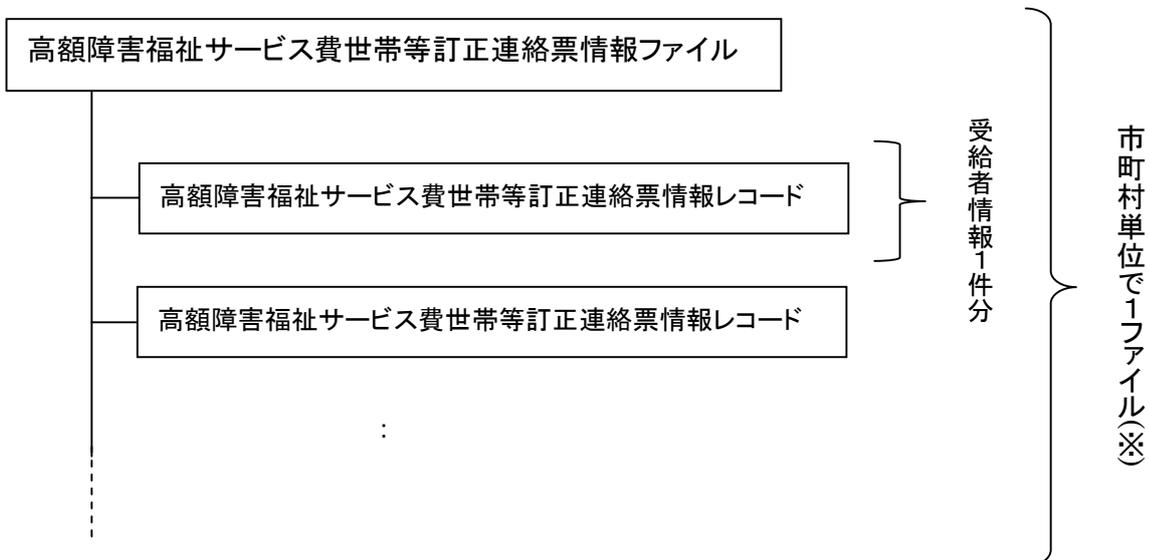
※C: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

高額障害福祉サービス費世帯等訂正連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



(4) 高額障害児給付費世帯等訂正連絡票情報 (C231)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	訂正年月日	コード値	8	世帯等情報に更新が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y	
3	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	◎	2:修正 3:削除	
4	異動年月日	コード値	8	世帯等情報に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y	
5	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更	
6	異動事由	コード値	2	世帯等情報の異動事由を設定する	◎	※C	
7	証記載都道府県等番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	◎	※C	
8	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C	
9	受給者情報	受給者氏名(漢字)	漢字	40	受給者氏名(漢字)を設定する	◎	
10		郵便番号	コード値	7	受給者の郵便番号を設定する	◎	
11		住所(カナ)	英数	75	受給者の住所(カナ)を設定する	◎	
12		住所(漢字)	漢字	128	受給者の住所(漢字)を設定する	◎	
13		電話番号	英数	15	受給者の電話番号を設定する	◎	
14	児童氏名(漢字)	漢字	40	児童氏名(漢字)を設定する	○		

項番	項目名		属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考
15	世帯集約番号		英数	10	世帯集約番号を設定する	◎	
16	特例世帯有無		コード値	1	特例世帯の有無を設定する	◎	
17	世帯算定所得区分		英数	2	世帯基準となる所得区分コードを設定する	◎	※C
18	世帯算定基準額		数値	6	世帯算定基準額を設定する	◎	
19	介護 保険 情報	保険者番号	コード値	6	介護保険の保険者番号を設定する (介護保険情報との世帯合算に使用)		
20		被保険者番号	英数	10	介護保険の被保険者番号を設定する (介護保険情報との世帯合算に使用)		
21	支給申請書出力の有無		コード値	1	支給申請書出力の有無を設定する	◎	1:出力無し 2:一覧のみ 3:出力有り
22	帳票出力順序コード		英数	3	市町村コード等の任意のコードを設定する(帳票出力のソートで使用する)	○	

※1:必須入力 ◎:必須、○:パターン毎に必須、△:任意設定、空白:不要

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

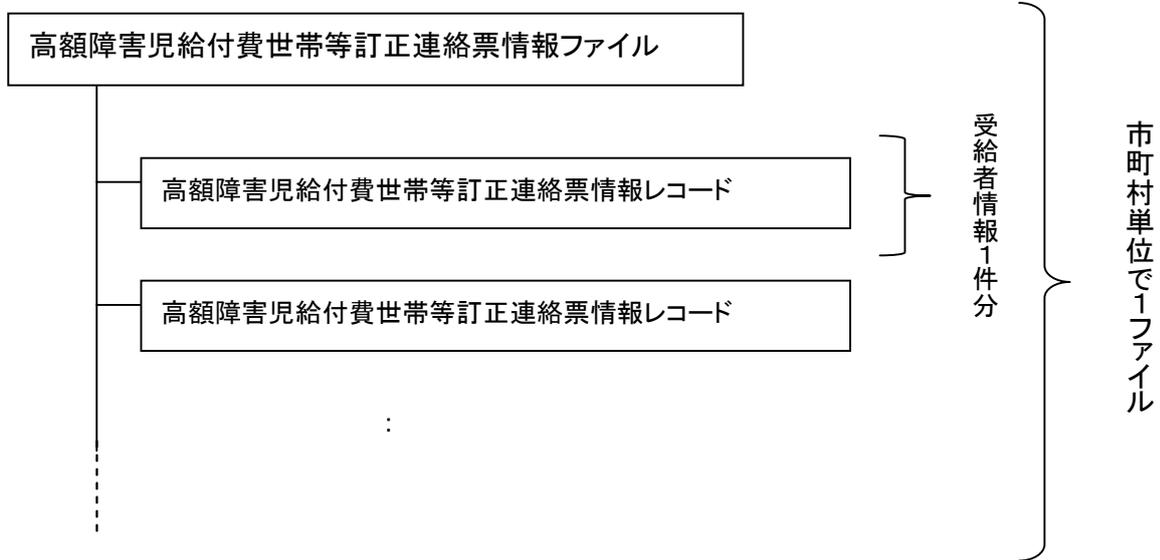
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

高額障害児給付費世帯等訂正連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



(5) 高額障害福祉サービス費市町村訂正連絡票情報 (F241)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	訂正年月日	コード値	8	市町村の問合せ情報に訂正が生じた年月 (西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を 設定する	◎	※Y	
3	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	◎	2:修正 3:削除	
4	異動年月日	コード値	8	市町村の問合せ情報に変更等が生じた年月 (西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順) を設定する	◎	※Y	
5	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更	
6	異動事由	コード値	2	市町村の問合せ情報の異動事由を設定する	◎	01(固定値)	
7	市町村番号	コード値	6	市町村番号を設定する	◎	※C	
8	口座情報	金融機関コード	コード値	4	市町村の口座の金融機関コードを設定する	◎	※C
9		金融機関支店 コード	コード値	3	市町村の口座の金融機関支店コードを設定する	◎	※C
10		口座種目	コード値	1	市町村の口座の口座種目を設定する	◎	※C
11		口座番号	コード値	7	市町村の口座の口座番号を設定する	◎	※C
12		口座名義人 (カナ)	英数	40	市町村の口座の口座名義人(カナ)を設定する	◎	
13		振込依頼人 コード	コード値	10	銀行が採番した振込依頼人識別のための コードを設定する	○	
14	問い合わせ先情報	郵便番号	コード値	7	問い合わせ先の郵便番号を設定する	◎	
15		電話番号	英数	15	問い合わせ先の電話番号を設定する	◎	
16		住所(カナ)	英数	75	問い合わせ先の住所(カナ)を設定する	△	
17		住所(漢字)	漢字	128	問い合わせ先の住所(漢字)を設定する	◎	
18		名称1	漢字	40	問い合わせ先の市区町村名等を設定する	◎	
19		名称2	漢字	40	問い合わせ先の部署名等を設定する	◎	
20	備考	漢字	80	問い合わせ先の備考を設定する	△		

※1:必須入力(交換情報識別番号毎) ◎:必須、○:パターン毎に必須、△:任意設定、空白:不要

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

高額障害福祉サービス費市町村訂正連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)

高額障害福祉サービス費市町村訂正連絡票情報ファイル

高額障害福祉サービス費市町村訂正連絡票情報レコード

高額障害福祉サービス費市町村訂正連絡票情報レコード

高額障害福祉サービス費市町村訂正連絡票情報レコード

高額障害福祉サービス費市町村訂正連絡票情報レコード

:

市町村単位で1ファイル

(6) 高額障害児給付費都道府県等訂正連絡票情報 (C241)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須 入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	訂正年月日	コード値	8	都道府県等情報に更新が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y	
3	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	◎	2:修正 3:削除	
4	異動年月日	コード値	8	都道府県等情報の変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	※Y	
5	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	1:新規 2:変更	
6	異動事由	コード値	2	都道府県等情報の異動事由を設定する	◎	01(固定値)	
7	都道府県等番号	コード値	6	市町村番号を設定する	◎	※C	
8	口座情報	金融機関コード	4	市町村の口座の金融機関コードを設定する	○	※2 ※C	
9		金融機関支店コード	3	市町村の口座の金融機関支店コードを設定する		※2 ※C	
10		口座種目	1	市町村の口座の口座種目を設定する		※2 ※C	
11		口座番号	7	市町村の口座の口座番号を設定する		※2 ※C	
12		口座名義人(カナ)	英数	40		市町村の口座の口座名義人(カナ)を設定する	※2
13		振込依頼人コード	コード値	10		銀行が採番した振込依頼人識別のためのコードを設定する	○

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須 入力 (※1)	備考
14	郵便番号	コード値	7	問い合わせ先の郵便番号を設定する	◎	
15	電話番号	英数	15	問い合わせ先の電話番号を設定する	◎	
16	住所(カナ)	英数	75	問い合わせ先の住所(カナ)を設定する	△	
17	住所(漢字)	漢字	128	問い合わせ先の住所(漢字)を設定する	◎	
18	名称1	漢字	40	問い合わせ先の市区町村名等を設定する	◎	
19	名称2	漢字	40	問い合わせ先の部署名等を設定する	◎	
20	備考	漢字	80	問い合わせ先の備考を設定する	△	

問い合わせ先情報

※1: 必須入力 ◎: 必須、○: パターン毎に必須、△: 任意設定、空白: 不要

※2: 高額障害児給付費支給処理を委託した場合、必須。

※3: 各種支払支援処理を委託して、市町村単位に振込データ作成を行う場合、必須。

※B: 「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

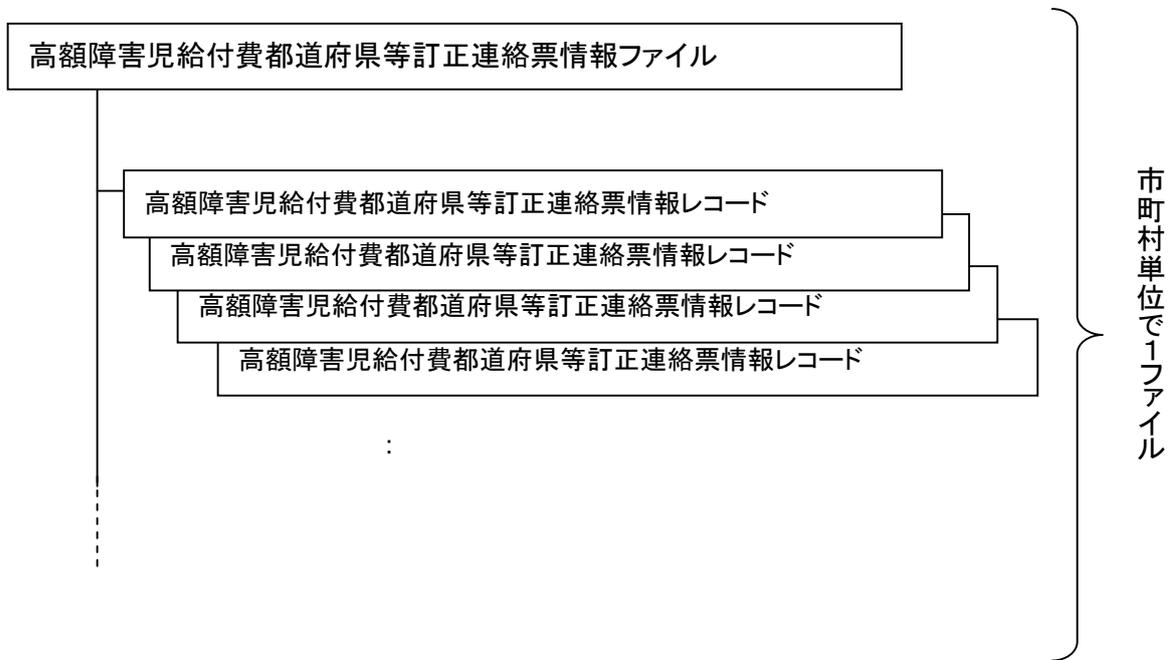
※C: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

高額障害児給付費都道府県等訂正連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



(7) 地域生活支援事業単位数訂正連絡票情報 (F251)

項番	項目名		属性 (※Z)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)			備考
						新規	変更	終了	
1	交換情報識別番号		英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	◎	◎	※B
2	訂正年月日		コード値	8	地域生活支援事業単位数情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	◎	◎	※Y
3	訂正区分コード		コード値	1	訂正区分コードを設定する	◎	◎	◎	2:修正 3:削除
4	異動年月日		コード値	8	地域生活支援事業単位数情報に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	◎	◎	◎	※Y
5	異動区分コード		コード値	1	異動区分コードを設定する	◎	◎	◎	1:新規 2:変更 3:終了
6	異動事由		コード値	2	地域生活支援事業単位数情報の異動事由を設定する	◎	◎	◎	01(固定値)
7	市町村番号		コード値	6	市町村番号を設定する	◎	◎	◎	※C
8	決定 情報	決定サービス コード	コード値	6	支給決定用のサービスコード(上 2 桁サービス種類部、下 4 桁サービス項目部)を設定する	◎	◎	◎	※C
9		決定サービス 名称略称	漢字	50	支給決定用のサービス名称略称を設定する	△	△	△	
10		決定支給量 換算単位	数値	8	サービス提供回数1回当たりの支給量(上 6 桁整数部、下 2 桁小数部)を設定する	◎	◎	◎	
11	請求 情報	請求サービス コード	コード値	6	請求用のサービスコード(上 2 桁サービス種類部、下 4 桁サービス項目部)を設定する	◎	◎	◎	
12		請求サービス 名称略称	漢字	50	請求用のサービス名称略称を設定する	△	△	△	
13		請求合成 単位数	数値	6	請求用サービスコードに対する合成単位数を設定する	◎	◎	◎	
14		算定単位 区分	コード値	2	請求算定を行う単位区分を設定する	◎	◎	◎	※C
15	有効期間 (開始年月日)		コード値	8	サービスコードの有効期間が開始する年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	◎	◎	※Y
16	有効期間 (終了年月日)		コード値	8	サービスコードの有効期間が終了する年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する			◎	※Y
17	利用者 負担 情報	利用者負担 定率/定額 区分	コード値	1	利用者負担を定率か定額にするための区分を設定する	◎	◎	◎	1:定率 2:定額
18		給付率	数値	3	定率の場合に給付率を設定する(90~100の値を設定)	○	○	○	
19		利用者負担 額	数値	6	定額の場合に利用者負担額を設定する	○	○	○	

※1:異動区分コードにより入力必須項目が異なる。

(◎:全パターン共通で必須、○:パターン毎に必須、△:必要な場合に設定、空白:設定不要)

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

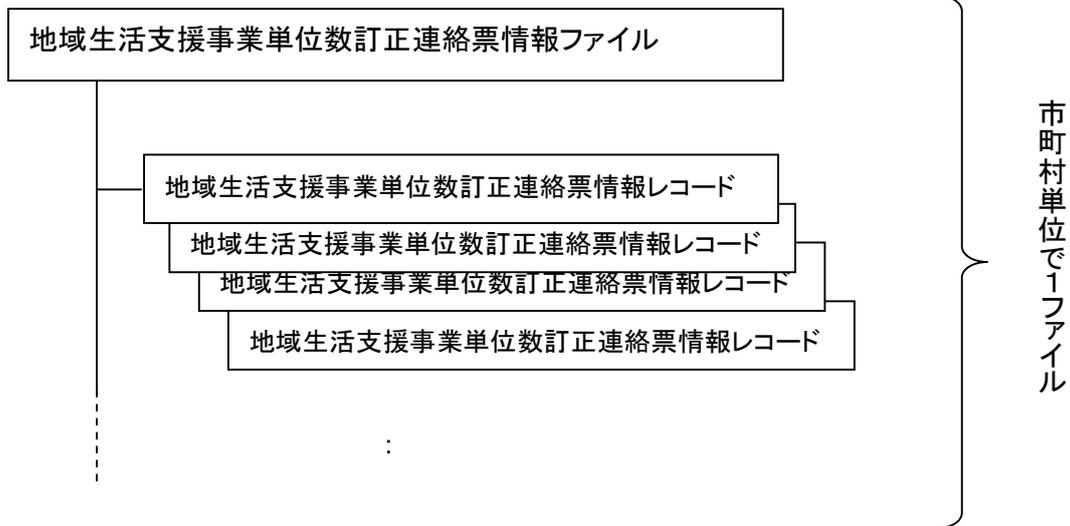
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

地域生活支援事業単位数訂正連絡票情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



1. 3. 3 更新結果情報（出力情報）

(1) 地域生活支援事業受給者情報更新結果情報（基本情報）(F311)

項番	項目名		属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号		英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	異動年月日		コード値	8	受給者異動連絡票情報(基本情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
3	異動区分コード		コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了
4	訂正年月日		コード値	8	受給者異動連絡票情報(基本情報)に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
5	訂正区分コード		コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除
6	異動事由		コード値	2	受給者異動連絡票情報(基本情報)の異動事由を設定する	※C
7	証記載市町村番号		コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	※C
8	政令市市町村番号		コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	※C
9	受給者証番号		英数	10	受給者証番号を設定する	※C
10	障害区分コード		コード値	2	障害区分コードを設定する	※C
11	受給者情報	受給者氏名(カナ)	英数	25	受給者氏名カナを設定する	
12		生年月日	コード値	8	生年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
13	児童情報	児童氏名(カナ)	英数	25	児童氏名カナを設定する	
14		生年月日	コード値	8	生年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

(2) 地域生活支援事業受給者情報更新結果情報(支給決定情報)(F321)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	異動年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了
4	訂正年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除
6	異動事由	コード値	2	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)の異動事由を設定する	※C
7	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	※C
8	政令市市町村番号	コード値	6	受給者が政令市(行政区)に属する場合にのみ政令市の市町村番号を設定する	※C
9	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	※C
10	決定サービスコード	コード値	6	決定したサービスのコード(上2桁サービス種類部、下4桁サービス項目部)を設定する	※C
11	決定支給量	数値	8	決定した支給量(上6桁整数部、下2桁小数部)を設定する	
12	支給量単位区分	コード値	1	決定した支給量の単位区分を設定する	※C
13	決定支給期間 (開始年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
14	決定支給期間 (終了年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

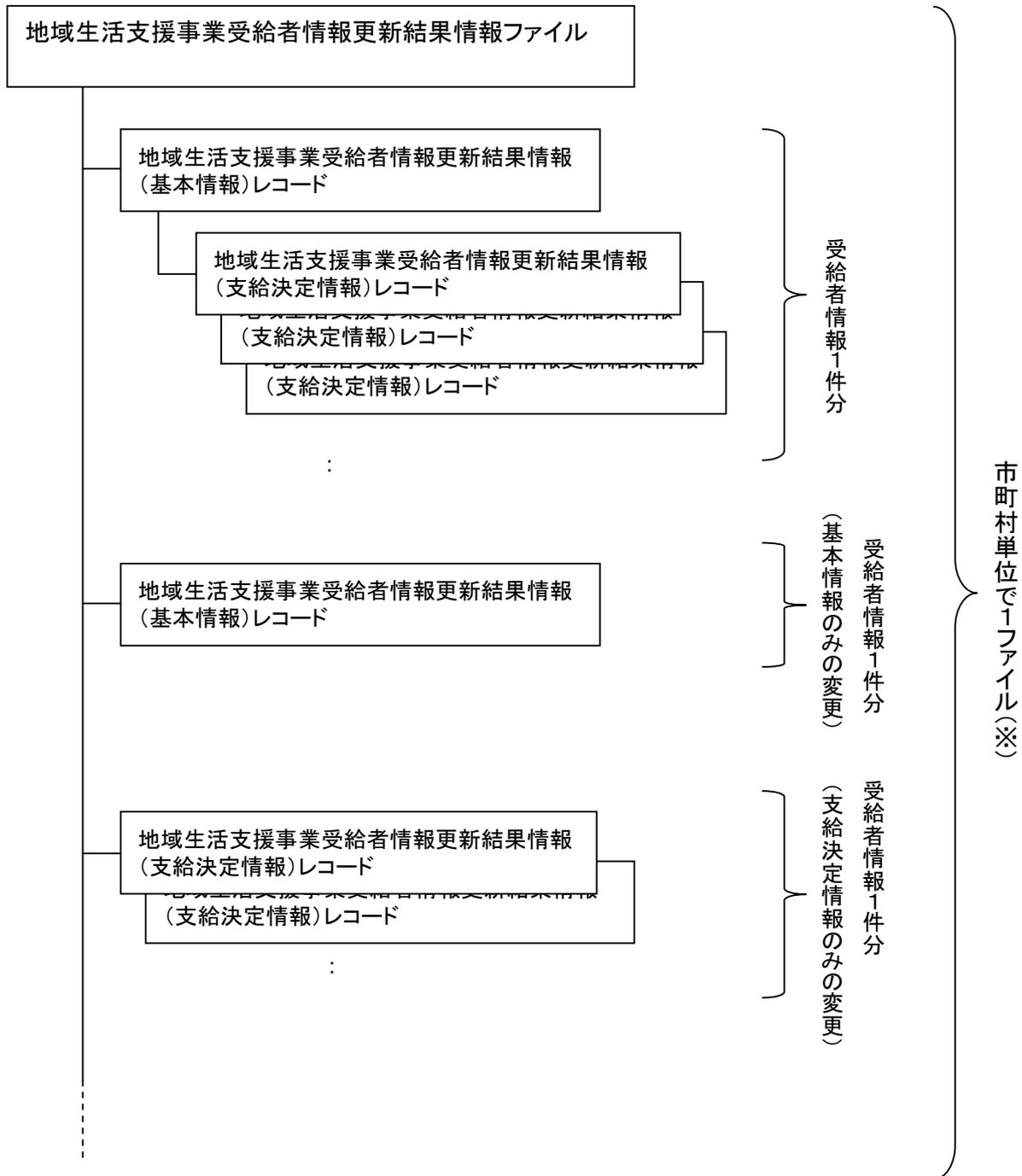
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

地域生活支援事業受給者情報更新結果情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



※政令市で受給者証に記載する市町村番号を行政区毎に分けている場合であっても、政令市単位で1ファイルとする

(3) 高額障害福祉サービス費世帯等情報更新結果情報 (F331)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B	
2	異動年月日	コード値	8	世帯等情報に変更等が生じた年月(西暦年月 (YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更	
4	訂正年月日	コード値	8	世帯等情報に訂正が生じた年月(西暦年月 (YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除	
6	異動事由	コード値	2	世帯等情報の異動事由を設定する	※C	
7	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	※C	
8	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	※C	
9	受給者情報	受給者氏名 (漢字)	漢字	40	受給者氏名(漢字)を設定する	
10		郵便番号	コード値	7	受給者の郵便番号を設定する	
11		住所(カナ)	英数	75	受給者の住所(カナ)を設定する	
12		住所(漢字)	漢字	128	受給者の住所(漢字)を設定する	
13		電話番号	英数	15	受給者の電話番号を設定する	
14	児童氏名(漢字)	漢字	40	児童氏名(漢字)を設定する		

項番	項目名		属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
15	世帯集約番号		英数	10	世帯集約番号を設定する	
16	特例世帯有無		コード値	1	特例世帯の有無を設定する	
17	世帯算定所得区分		英数	2	世帯基準となる所得区分コードを設定する	※C
18	世帯算定基準額		数値	6	高額障害福祉サービス費の算定基準額を設定する	
19	介護 保険 情報	保険者番号	コード値	6	介護保険の保険者番号を設定する(介護保険情報との世帯合算に使用)	
20		被保険者番号	英数	10	介護保険の被保険者番号を設定する(介護保険情報との世帯合算に使用)	
21	支給申請書出力の有無		コード値	1	支給申請書出力の有無を設定する	1:出力無し 2:一覧のみ 3:出力有り
22	帳票出力順序コード		英数	3	市町村コード等の任意のコードを設定する(帳票出力のソートで使用する)	

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

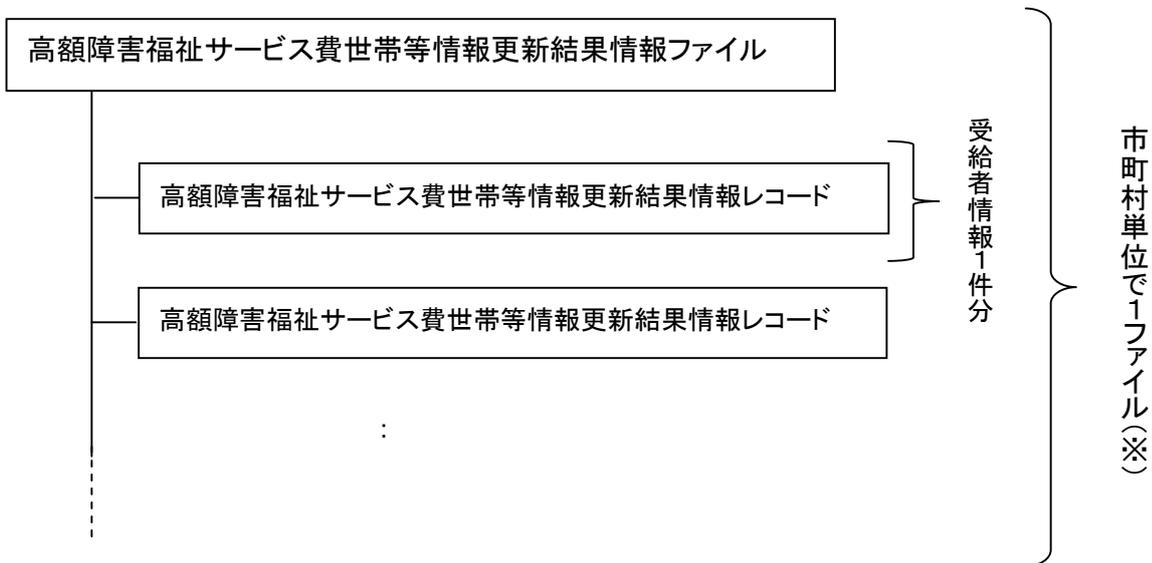
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

高額障害福祉サービス費世帯等情報更新結果情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



※政令市で受給者証に記載する市町村番号を行政区毎に分けている場合であっても、政令市単位で1ファイルとする

(4) 高額障害児給付費世帯等情報更新結果情報 (C331)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B	
2	異動年月日	コード値	8	世帯等情報に変更等が生じた年月(西暦年月 (YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更	
4	訂正年月日	コード値	8	世帯等情報に更新が生じた年月(西暦年月 (YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除	
6	異動事由	コード値	2	世帯等情報の異動事由を設定する	※C	
7	証記載都道府県等番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	※C	
8	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	※C	
9	受給者情報	受給者氏名(漢字)	漢字	40	受給者氏名(漢字)を設定する	
10		郵便番号	コード値	7	受給者の郵便番号を設定する	
11		住所(カナ)	英数	75	受給者の住所(カナ)を設定する	
12		住所(漢字)	漢字	128	受給者の住所(漢字)を設定する	
13		電話番号	英数	15	受給者の電話番号を設定する	
14	児童氏名(漢字)	漢字	40	児童氏名(漢字)を設定する		

項番	項目名		属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
15	世帯集約番号		英数	10	世帯集約番号を設定する	
16	特例世帯有無		コード値	1	特例世帯の有無を設定する	
17	世帯算定所得区分		英数	2	世帯基準となる所得区分コードを設定する	※C
18	世帯算定基準額		数値	6	世帯算定基準額を設定する	
19	介護 保険 情報	保険者番号	コード値	6	介護保険の保険者番号を設定する(介護保険 情報との世帯合算に使用)	
20		被保険者番号	英数	10	介護保険の被保険者番号を設定する(介護保 険情報との世帯合算に使用)	
21	支給申請書出力の有無		コード値	1	支給申請書出力の有無を設定する	1:出力無し 2:一覧のみ 3:出力有り
22	帳票出力順序コード		英数	3	市町村コード等の任意のコードを設定する(帳 票出力のソートで使用する)	

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

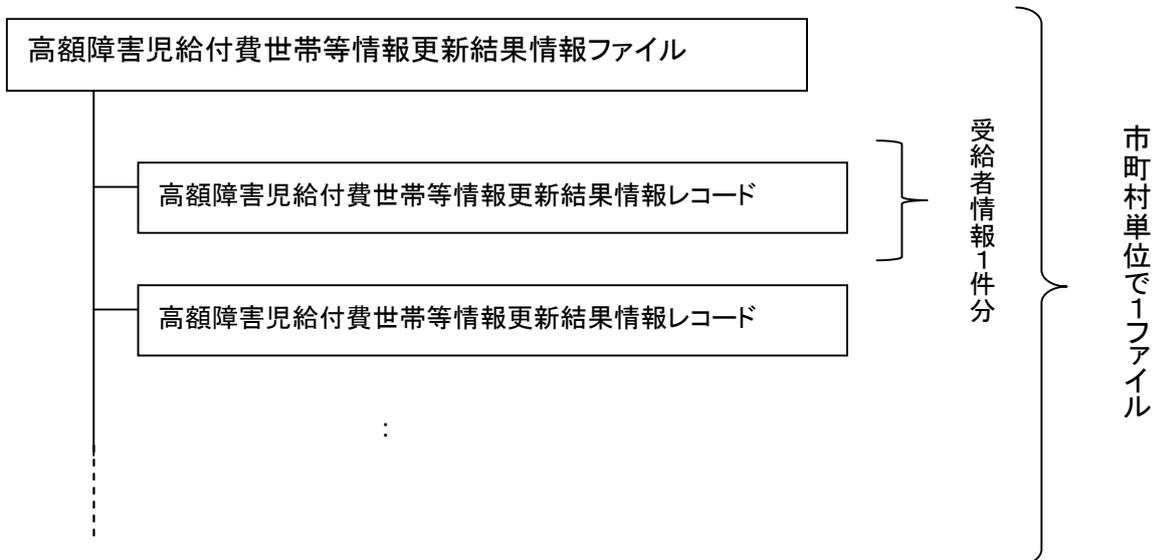
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

高額障害児給付費世帯等情報更新結果情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



(5) 高額障害福祉サービス費市町村情報更新結果情報 (F341)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	異動年月日	コード値	8	市町村の問合せ等情報の変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更
4	訂正年月日	コード値	8	市町村の問合せ等情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除
6	異動事由	コード値	2	市町村の問合せ等情報の異動事由を設定する	01(固定値)
7	市町村番号	コード値	6	市町村番号を設定する	※C
8	金融機関コード	コード値	4	市町村の口座の金融機関コードを設定する	※C
9	金融機関支店コード	コード値	3	市町村の口座の金融機関支店コードを設定する	※C
10	口座種目	コード値	1	市町村の口座の口座種目を設定する	※C
11	口座番号	コード値	7	市町村の口座の口座番号を設定する	※C
12	口座名義人(カナ)	英数	40	市町村の口座の口座名義人(カナ)を設定する	
13	振込依頼人コード	コード値	10	銀行が採番した振込依頼人識別のためのコードを設定する	
14	郵便番号	コード値	7	問い合わせ先の郵便番号を設定する	
15	電話番号	英数	15	問い合わせ先の電話番号を設定する	
16	住所(カナ)	英数	75	問い合わせ先の住所(カナ)を設定する	
17	住所(漢字)	漢字	128	問い合わせ先の住所(漢字)を設定する	
18	名称1	漢字	40	問い合わせ先の市区町村名等を設定する	
19	名称2	漢字	40	問い合わせ先の部署名等を設定する	
20	備考	漢字	80	問い合わせ先の備考を設定する	

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

高額障害福祉サービス費市町村情報更新結果情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)

高額障害福祉サービス費市町村情報更新結果情報ファイル

高額障害福祉サービス費市町村情報更新結果情報レコード

高額障害福祉サービス費市町村情報更新結果情報レコード

高額障害福祉サービス費市町村情報更新結果情報レコード

高額障害福祉サービス費市町村情報更新結果情報レコード

:

市町村単位で1ファイル

(6) 高額障害児給付費都道府県等情報更新結果情報 (C341)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B	
2	異動年月日	コード値	8	都道府県等情報の変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更	
4	訂正年月日	コード値	8	都道府県等情報に更新が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除	
6	異動事由	コード値	2	都道府県等情報の異動事由を設定する	01(固定値)	
7	都道府県等番号	コード値	6	市町村番号を設定する	※C	
8	口座情報	金融機関コード	コード値	4	市町村の口座の金融機関コードを設定する	※C
9		金融機関支店コード	コード値	3	市町村の口座の金融機関支店コードを設定する	※C
10		口座種目	コード値	1	市町村の口座の口座種目を設定する	※C
11		口座番号	コード値	7	市町村の口座の口座番号を設定する	※C
12		口座名義人(カナ)	英数	40	市町村の口座の口座名義人(カナ)を設定する	※C
13		振込依頼人コード	コード値	10	銀行が採番した振込依頼人識別のためのコードを設定する	

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
14	郵便番号	コード値	7	問い合わせ先の郵便番号を設定する	
15	電話番号	英数	15	問い合わせ先の電話番号を設定する	
16	住所(カナ)	英数	75	問い合わせ先の住所(カナ)を設定する	
17	住所(漢字)	漢字	128	問い合わせ先の住所(漢字)を設定する	
18	名称1	漢字	40	問い合わせ先の市区町村名等を設定する	
19	名称2	漢字	40	問い合わせ先の部署名等を設定する	
20	備考	漢字	80	問い合わせ先の備考を設定する	

問い合わせ先情報

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 III. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

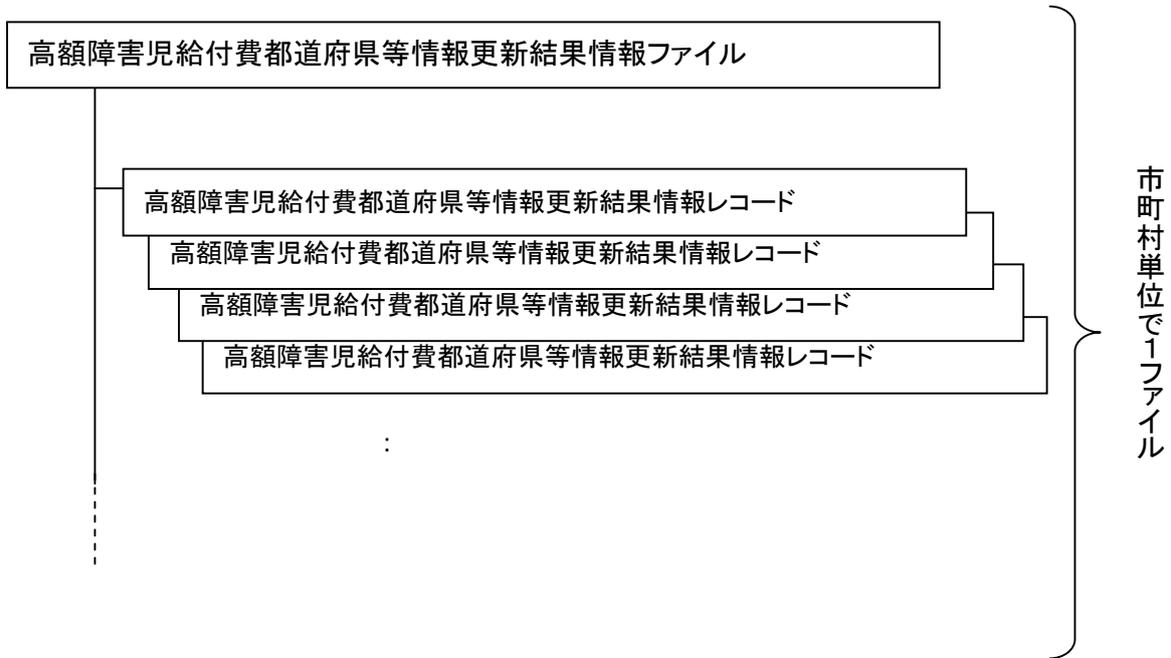
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

高額障害児給付費都道府県等情報更新結果情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



(7) 地域生活支援事業単位数情報更新結果情報 (F351)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
1	交換情報識別 番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B	
2	異動年月日	コード値	8	地域生活支援事業単位数情報に変更等が生じた年月(西 暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了	
4	訂正年月日	コード値	8	地域生活支援事業単位数情報に訂正が生じた年月(西暦 年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除	
6	異動事由	コード値	2	地域生活支援事業単位数情報の異動事由を設定する	01(固定値)	
7	市町村番号	コード値	6	市町村番号を設定する	※C	
8	決定 情報	決定サービス コード	コード値	6	支給決定用のサービスコード(上 2 桁サービス種類部、下 4 桁サービス項目部)を設定する	※C
9		決定サービス 名称略称	漢字	50	支給決定用のサービス名称略称を設定する	
10		決定支給量 換算単位	数値	8	サービス提供回数1回当たりの支給量(上 6 桁整数部、下 2 桁小数部)を設定する	
11	請求 情報	請求サービス コード	コード値	6	請求用のサービスコード(上 2 桁サービス種類部、下 4 桁サ ービス項目部)を設定する	
12		請求サービス 名称略称	漢字	50	請求用のサービス名称略称を設定する	
13		請求合成 単位数	数値	6	請求用サービスコードに対する合成単位数を設定する	
14		算定単位 区分	コード値	2	請求算定を行う単位区分を設定する	※C
15	有効期間 (開始年月日)	コード値	8	サービスコードの有効期間が開始する年月日(西暦年月日 (YYYYMMDD))を設定する	※Y	
16	有効期間 (終了年月日)	コード値	8	サービスコードの有効期間が終了する年月日(西暦年月日 (YYYYMMDD))を設定する	※Y	
17	利用 者負 担定 額情 報	利用者 負担定率/ 定額区分	コード値	1	利用者負担を定率か定額にするための区分を設定する	1:定率 2:定額
18		給付率	数値	3	定率の場合に給付率を設定する(90~100 の値を設定)	
19		利用者 負担額	数値	6	定額の場合に利用者負担額を設定する	

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

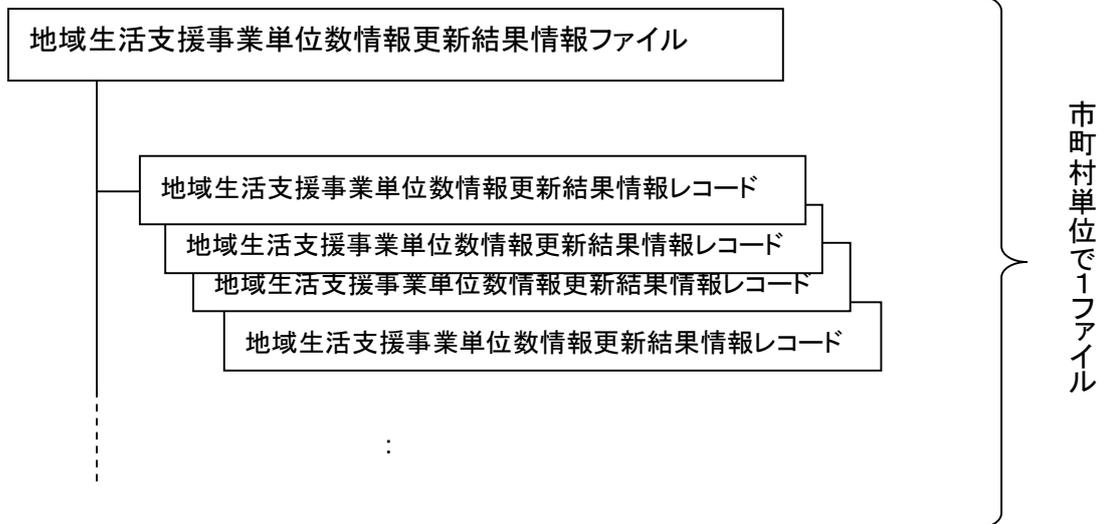
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

地域生活支援事業単位数情報更新結果情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



1. 3. 4 国保連合会台帳情報（出力情報）

（1）地域生活支援事業受給者台帳情報（基本情報）（F411）

項番	項目名		属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号		英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	異動年月日		コード値	8	受給者台帳情報(基本情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
3	異動区分コード		コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了
4	訂正年月日		コード値	8	受給者台帳情報(基本情報)に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
5	訂正区分コード		コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除
6	異動事由		コード値	2	受給者台帳情報(基本情報)の異動事由を設定する	※C
7	証記載市町村番号		コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	※C
8	政令市市町村番号		コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	※C
9	受給者証番号		英数	10	受給者証番号を設定する	※C
10	障害区分コード		コード値	2	障害区分コードを設定する	※C
11	受給者情報	受給者氏名(カナ)	英数	25	受給者氏名カナを設定する	
12		生年月日	コード値	8	生年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
13	児童情報	児童氏名(カナ)	英数	25	児童氏名カナを設定する	
14		生年月日	コード値	8	生年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

(2) 地域生活支援事業受給者台帳情報(支給決定情報)(F421)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	異動年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了
4	訂正年月日	コード値	8	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除
6	異動事由	コード値	2	受給者異動連絡票情報(支給決定情報)の異動事由を設定する	※C
7	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	※C
8	政令市市町村番号	コード値	6	政令市が受給者を行政区で分けて管理する場合のみ政令市の市町村番号を設定する	※C
9	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	※C
10	決定サービスコード	コード値	6	決定したサービスのコード(上2桁サービス種類部、下4桁サービス項目部)を設定する	※C
11	決定支給量	数値	8	決定した支給量(上6桁整数部、下2桁小数部)を設定する	
12	支給量単位区分	コード値	1	決定した支給量の単位区分を設定する	※C
13	決定支給期間(開始年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の開始年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y
14	決定支給期間(終了年月日)	コード値	8	決定サービスの有効期間の終了年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	※Y

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 III. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

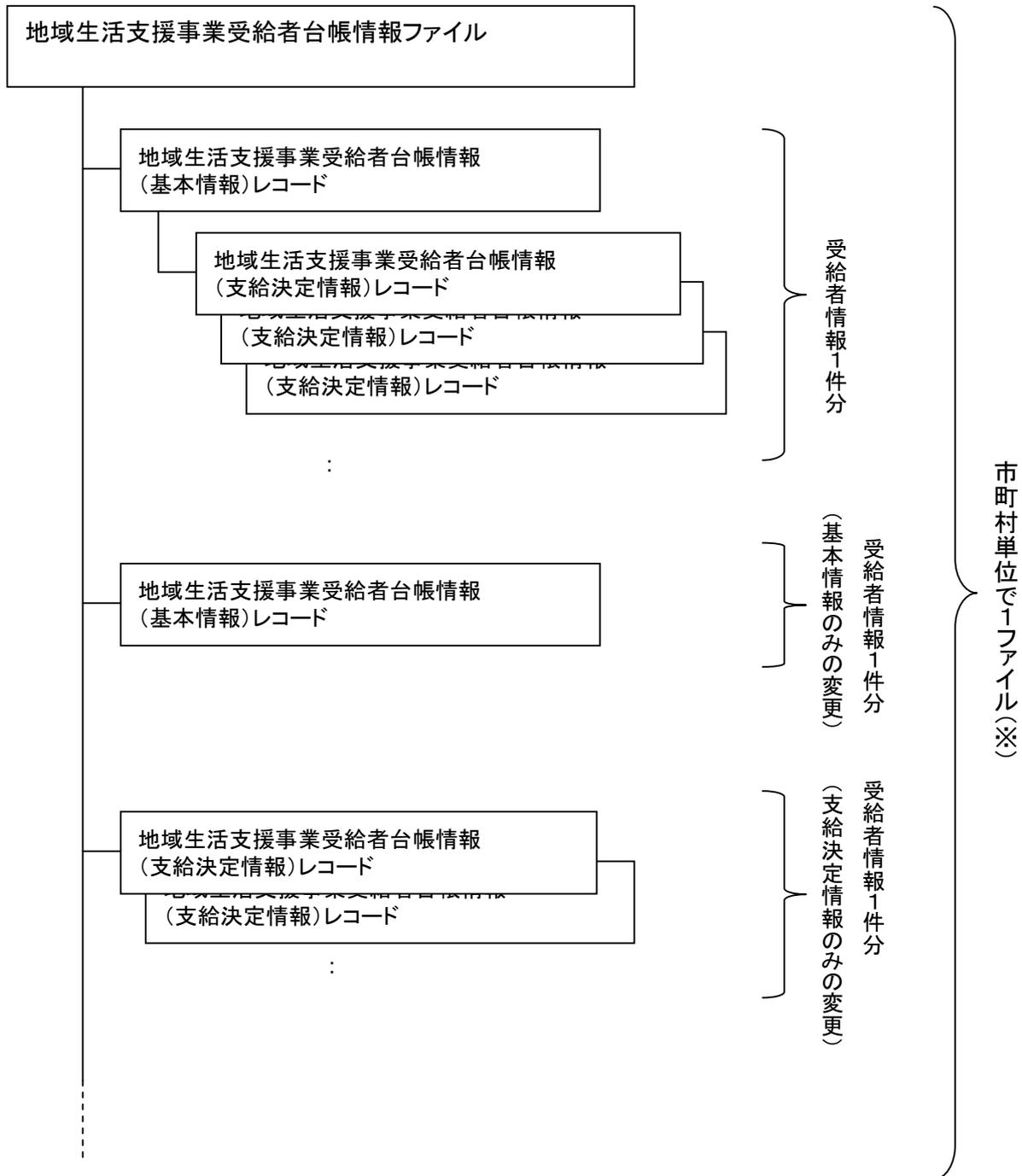
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

地域生活支援事業受給者台帳情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



※政令市で受給者証に記載する市町村番号を行政区毎に分けている場合であっても、政令市単位で1ファイルとする

(3) 高額障害福祉サービス費世帯等台帳情報 (F431)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B	
2	異動年月日	コード値	8	世帯等台帳情報に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更	
4	訂正年月日	コード値	8	世帯等台帳情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除	
6	異動事由	コード値	2	世帯等台帳情報の異動事由を設定する	※C	
7	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	※C	
8	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	※C	
9	受給者情報	受給者氏名 (漢字)	漢字	40	受給者氏名(漢字)を設定する	
10		郵便番号	コード値	7	受給者の郵便番号を設定する	
11		住所(カナ)	英数	75	受給者の住所(カナ)を設定する	
12		住所(漢字)	漢字	128	受給者の住所(漢字)を設定する	
13		電話番号	英数	15	受給者の電話番号を設定する	
14	児童氏名(漢字)	漢字	40	児童氏名(漢字)を設定する		

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
15	世帯集約番号	英数	10	世帯集約番号を設定する		
16	特例世帯有無	コード値	1	特例世帯の有無を設定する		
17	世帯算定所得区分	英数	2	世帯基準となる所得区分コードを設定する	※C	
18	世帯算定基準額	数値	6	高額障害福祉サービス費の算定基準額を設定する		
19	介護 保険 情報	保険者番号	コード値	6	介護保険の保険者番号を設定する(介護保険情報との世帯合算に使用)	
20		被保険者番号	英数	10	介護保険の被保険者番号を設定する(介護保険情報との世帯合算に使用)	
21	支給申請書出力の有無	コード値	1	支給申請書出力の有無を設定する	1:出力無し 2:一覧のみ 3:出力有り	
22	帳票出力順序コード	英数	3	市町村コード等の任意のコードを設定する(帳票出力のソートで使用する)		

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

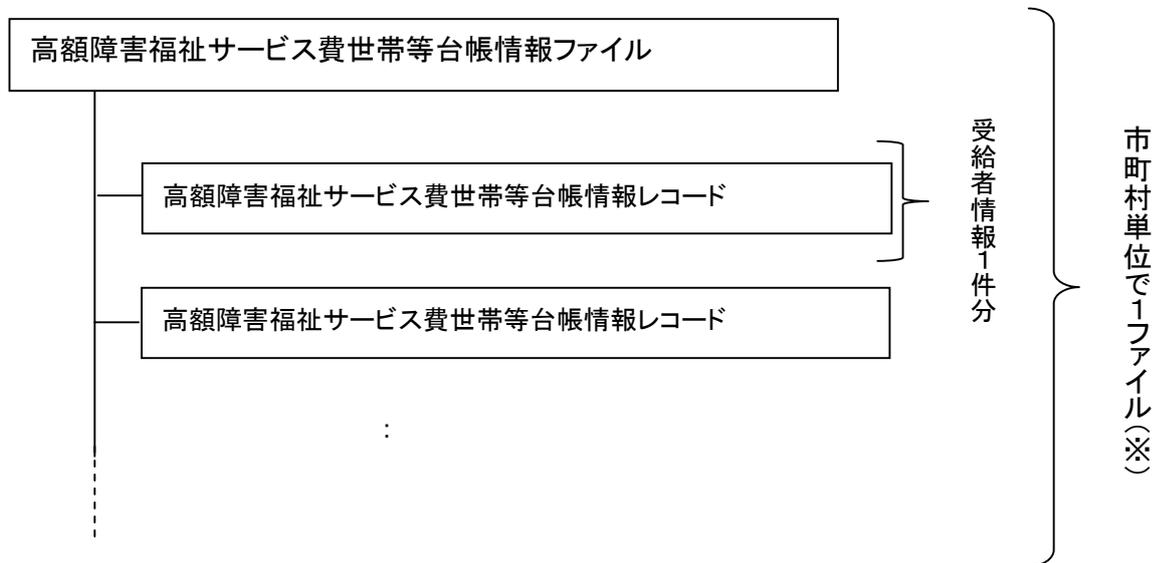
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

高額障害福祉サービス費世帯等台帳情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



※政令市で受給者証に記載する市町村番号を行政区毎に分けている場合であっても、政令市単位で1ファイルとする

(4) 高額障害児給付費世帯等台帳情報 (C431)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B	
2	異動年月日	コード値	8	世帯等台帳情報に変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更	
4	訂正年月日	コード値	8	世帯等台帳情報に更新が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除	
6	異動事由	コード値	2	世帯等台帳情報の異動事由を設定する	※C	
7	証記載都道府県等番号	コード値	6	受給者証記載の市町村番号を設定する	※C	
8	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	※C	
9	受給者情報	受給者氏名(漢字)	漢字	40	受給者氏名(漢字)を設定する	
10		郵便番号	コード値	7	受給者の郵便番号を設定する	
11		住所(カナ)	英数	75	受給者の住所(カナ)を設定する	
12		住所(漢字)	漢字	128	受給者の住所(漢字)を設定する	
13		電話番号	英数	15	受給者の電話番号を設定する	
14	児童氏名(漢字)	漢字	40	児童氏名(漢字)を設定する		

項番	項目名		属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
15	世帯集約番号		英数	10	世帯集約番号を設定する	
16	特例世帯有無		コード値	1	特例世帯の有無を設定する	
17	世帯算定所得区分		英数	2	世帯基準となる所得区分コードを設定する	※C
18	世帯算定基準額		数値	6	世帯算定基準額を設定する	
19	介護 保険 情報	保険者番号	コード値	6	介護保険の保険者番号を設定する(介護保険情報との世帯合算に使用)	
20		被保険者番号	英数	10	介護保険の被保険者番号を設定する(介護保険情報との世帯合算に使用)	
21	支給申請書出力の有無		コード値	1	支給申請書出力の有無を設定する	1:出力無し 2:一覧のみ 3:出力有り
22	帳票出力順序コード		英数	3	市町村コード等の任意のコードを設定する(帳票出力のソートで使用する)	

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

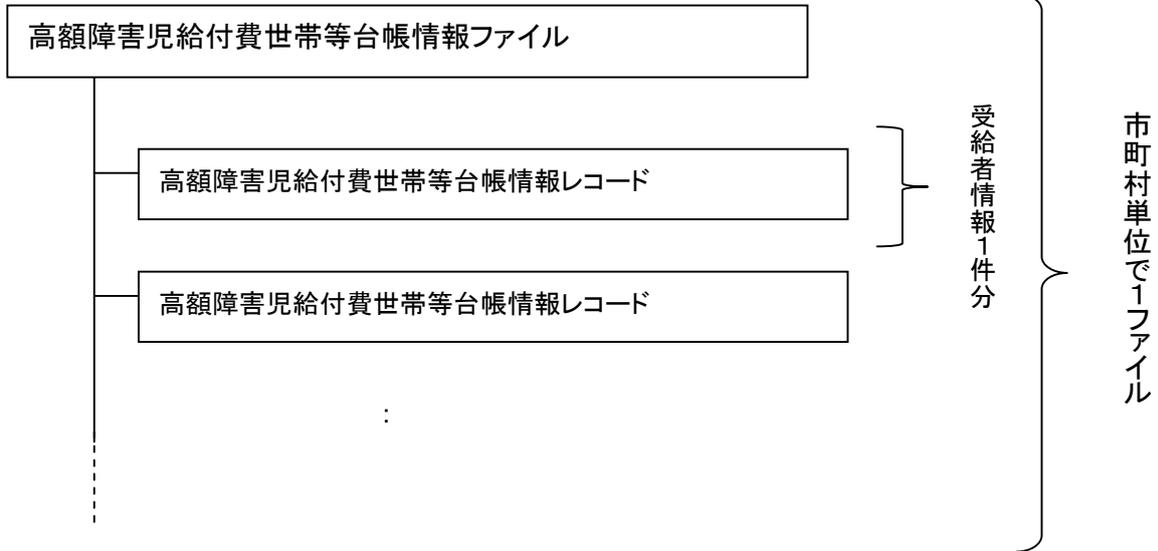
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

高額障害児給付費世帯等台帳情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



(5) 高額障害福祉サービス費市町村台帳情報 (F441)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	異動年月日	コード値	8	市町村の問合せ等台帳情報の変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更
4	訂正年月日	コード値	8	市町村の問合せ等台帳情報に訂正が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除
6	異動事由	コード値	2	市町村の問合せ等台帳情報の異動事由を設定する	01(固定値)
7	市町村番号	コード値	6	市町村番号を設定する	※C
8	金融機関コード	コード値	4	市町村の口座の金融機関コードを設定する	※C
9	金融機関支店コード	コード値	3	市町村の口座の金融機関支店コードを設定する	※C
10	口座種目	コード値	1	市町村の口座の口座種目を設定する	※C
11	口座番号	コード値	7	市町村の口座の口座番号を設定する	※C
12	口座名義人(カナ)	英数	40	市町村の口座の口座名義人(カナ)を設定する	
13	振込依頼人コード	コード値	10	銀行が採番した振込依頼人識別のためのコードを設定する	
14	郵便番号	コード値	7	問い合わせ先の郵便番号を設定する	
15	電話番号	英数	15	問い合わせ先の電話番号を設定する	
16	住所(カナ)	英数	75	問い合わせ先の住所(カナ)を設定する	
17	住所(漢字)	漢字	128	問い合わせ先の住所(漢字)を設定する	
18	名称1	漢字	40	問い合わせ先の市区町村名等を設定する	
19	名称2	漢字	40	問い合わせ先の部署名等を設定する	
20	備考	漢字	80	問い合わせ先の備考を設定する	

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 III. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

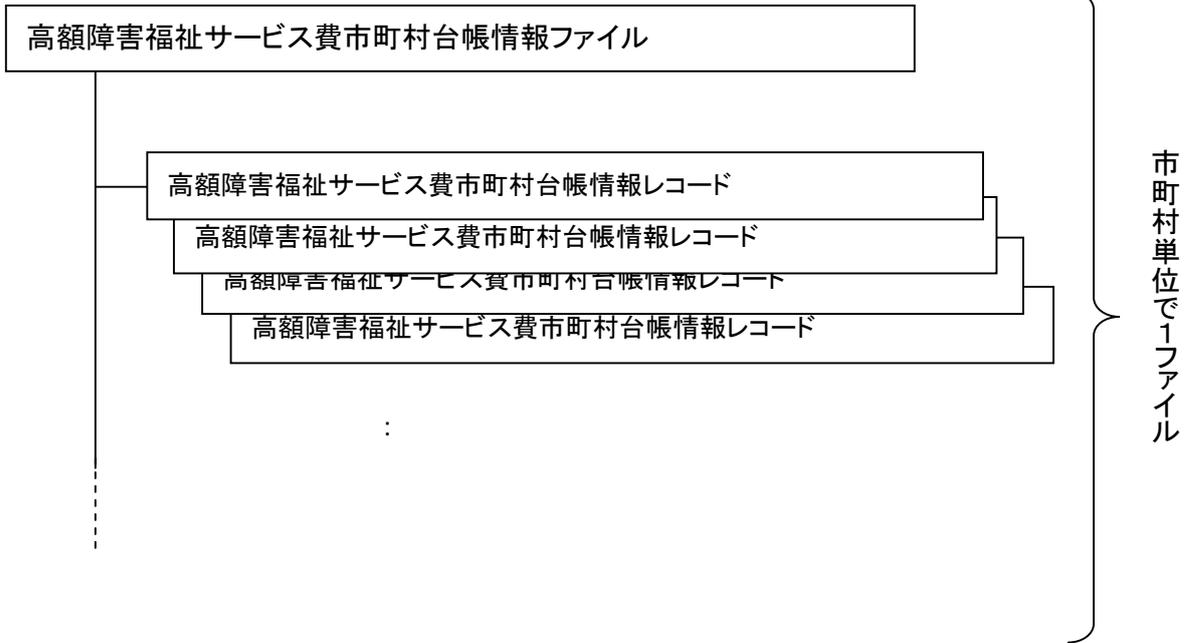
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

高額障害福祉サービス費市町村台帳情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



(6) 高額障害児給付費都道府県等台帳情報 (C441)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B	
2	異動年月日	コード値	8	都道府県等情報の変更等が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更	
4	訂正年月日	コード値	8	都道府県等台帳情報に更新が生じた年月(西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除	
6	異動事由	コード値	2	都道府県等台帳情報の異動事由を設定する	01(固定値)	
7	都道府県等番号	コード値	6	市町村番号を設定する	※C	
8	口座情報	金融機関コード	コード値	4	市町村の口座の金融機関コードを設定する	※C
9		金融機関支店コード	コード値	3	市町村の口座の金融機関支店コードを設定する	※C
10		口座種目	コード値	1	市町村の口座の口座種目を設定する	※C
11		口座番号	コード値	7	市町村の口座の口座番号を設定する	※C
12		口座名義人(カナ)	英数	40	市町村の口座の口座名義人(カナ)を設定する	
13		振込依頼人コード	コード値	10	銀行が採番した振込依頼人識別のためのコードを設定する	

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
14	郵便番号	コード値	7	問い合わせ先の郵便番号を設定する	
15	電話番号	英数	15	問い合わせ先の電話番号を設定する	
16	住所(カナ)	英数	75	問い合わせ先の住所(カナ)を設定する	
17	住所(漢字)	漢字	128	問い合わせ先の住所(漢字)を設定する	
18	名称1	漢字	40	問い合わせ先の市区町村名等を設定する	
19	名称2	漢字	40	問い合わせ先の部署名等を設定する	
20	備考	漢字	80	問い合わせ先の備考を設定する	

問い合わせ先情報

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

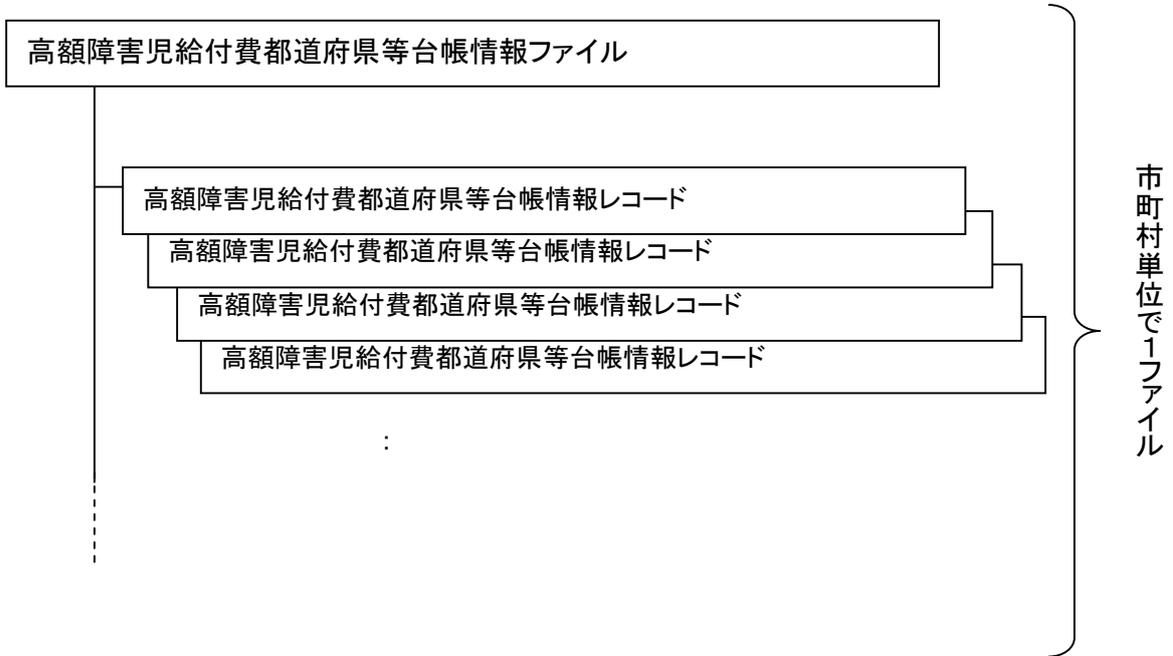
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

高額障害児給付費都道府県等台帳情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



(7) 地域生活支援事業単位数台帳情報 (F451)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考	
1	交換情報識別 番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B	
2	異動年月日	コード値	8	地域生活支援事業単位数台帳情報に変更等が生じた年月 (西暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
3	異動区分コード	コード値	1	異動区分コードを設定する	1:新規 2:変更 3:終了	
4	訂正年月日	コード値	8	地域生活支援事業単位数台帳情報に訂正が生じた年月(西 暦年月(YYYYMM))と連番(異動順)を設定する	※Y	
5	訂正区分コード	コード値	1	訂正区分コードを設定する	2:修正 3:削除	
6	異動事由	コード値	2	地域生活支援事業単位数台帳情報の異動事由を設定する	01(固定値)	
7	市町村番号	コード値	6	市町村番号を設定する	※C	
8	決定 情報	決定サービス コード	コード値	6	支給決定用のサービスコード(上 2 桁サービス種類部、下 4 桁 サービス項目部)を設定する	※C
9		決定サービス 名称略称	漢字	50	支給決定用のサービス名称略称を設定する	
10		決定支給量 換算単位	数値	8	サービス提供回数 1 回当たりの支給量(上 6 桁整数部、下 2 桁 小数部)を設定する	
11	請求 情報	請求サービス コード	コード値	6	請求用のサービスコード(上 2 桁サービス種類部、下 4 桁サー ビス項目部)を設定する	
12		請求サービス 名称略称	漢字	50	請求用のサービス名称略称を設定する	
13		請求合成 単位数	数値	6	請求用サービスコードに対する合成単位数を設定する	
14		算定単位 区分	コード値	2	請求算定を行う単位区分を設定する	※C
15	有効期間 (開始年月日)	コード値	8	サービスコードの有効期間が開始する年月日(西暦年月日 (YYYYMMDD))を設定する	※Y	
16	有効期間 (終了年月日)	コード値	8	サービスコードの有効期間が終了する年月日(西暦年月日 (YYYYMMDD))を設定する	※Y	
17	利用 者 定 額 情 報	利用者 負担定率/ 定額区分	コード値	1	利用者負担を定率か定額にするための区分を設定する	1:定率 2:定額
18		給付率	数値	3	定率の場合に給付率を設定する(90~100 の値を設定)	
19		利用者 負担額	数値	6	定額の場合に利用者負担額を設定する	

※B:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 1. 2 インタフェース一覧」参照。

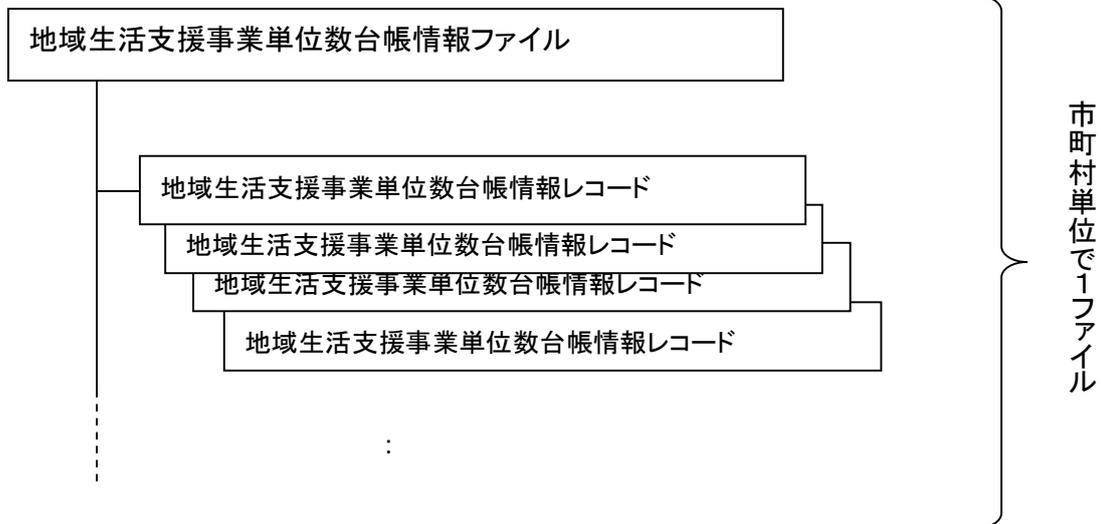
※C:「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。

地域生活支援事業単位数台帳情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



1. 3. 5 取込エラーリスト

- (1) 地域生活支援事業受給者台帳取込エラーリスト (FGA1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

- (2) 高額障害福祉サービス費世帯等台帳取込エラーリスト (FGB1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

- (3) 高額障害児給付費世帯等台帳取込エラーリスト (GEA1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

- (4) 高額障害福祉サービス費市町村台帳取込エラーリスト (FGC1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

- (5) 高額障害児給付費都道府県等台帳取込エラーリスト (CEB1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

- (6) 地域生活支援事業単位数台帳取込エラーリスト (FGD1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

1. 3. 6 受付点検エラーリスト

- (1) 地域生活支援事業受給者台帳受付点検エラーリスト (基本情報) (FHA1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

- (2) 地域生活支援事業受給者台帳受付点検エラーリスト (支給決定情報) (FHB1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

- (3) 高額障害福祉サービス費世帯等台帳受付点検エラーリスト (FHC1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

- (4) 高額障害児給付費世帯等台帳受付点検エラーリスト (CFA1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

- (5) 高額障害福祉サービス費市町村台帳受付点検エラーリスト (FHD1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

- (6) 高額障害児給付費都道府県台帳受付点検エラーリスト (CFB1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

- (7) 地域生活支援事業単位数台帳受付点検エラーリスト (FHE1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

1. 3. 7 確認依頼リスト

- (1) 高額障害福祉サービス費世帯等台帳確認依頼リスト (FIA1) (PDF)

PDF出力情報であるため、項目を記載していません

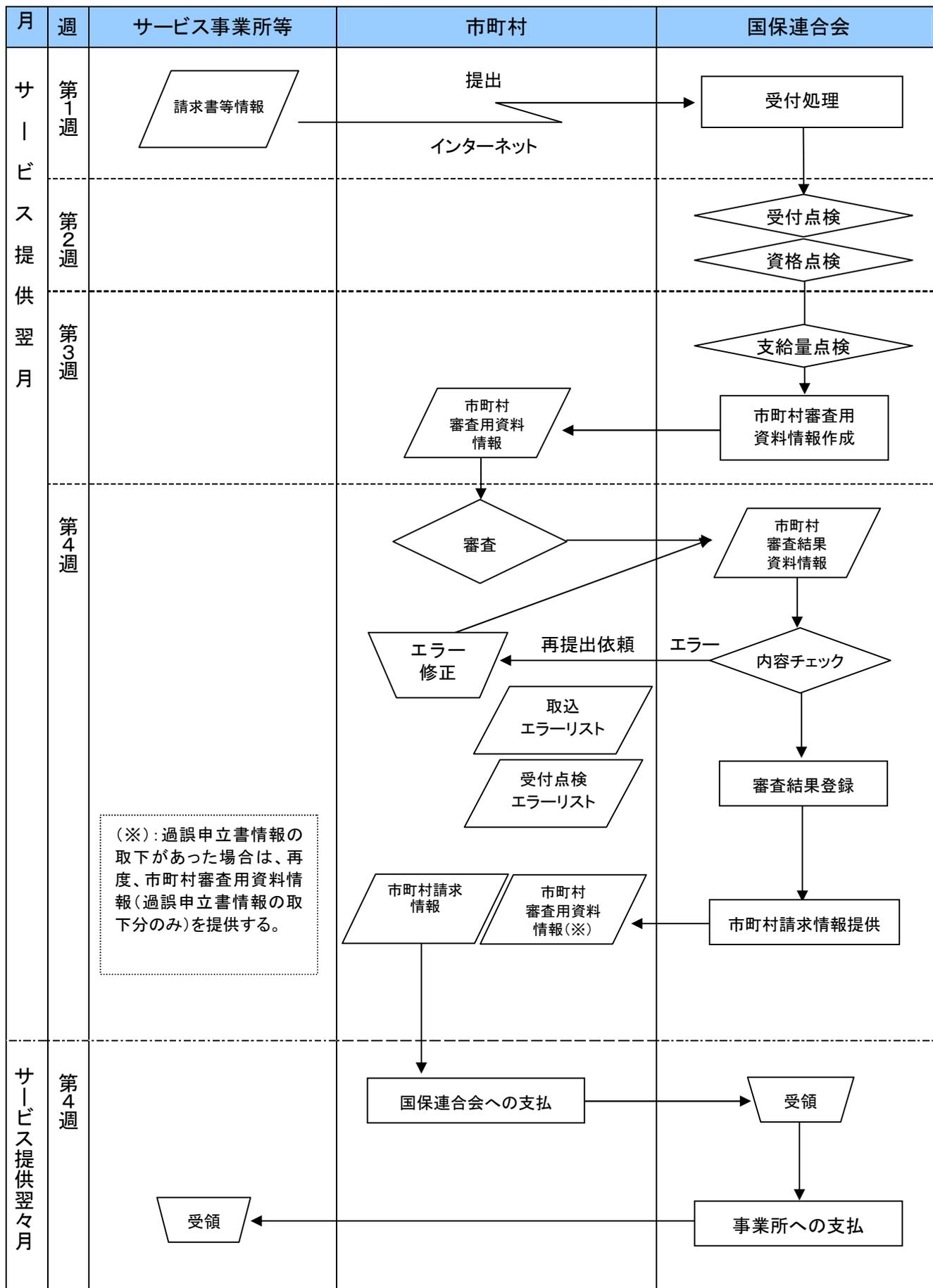
2 支払業務（地域生活支援事業）

2. 1 受け渡し概要図

2. 1. 1 市町村審査用資料情報・市町村審査結果資料情報・市町村請求情報受け渡し概要

サービス事業所等	市町村	国保連合会
<p>1.国保連合会へ請求書等情報（請求書、請求明細書）を、インターネットにて送信する。</p>	<p>3.市町村審査用資料を基に審査を行い、市町村審査結果情報（※1）を国保連合会へ提出する。</p> <p>5.市町村は、エラー内容の修正を行い、再度、国保連合会に提出する。（以降、エラーが無くなるまで繰り返す）</p> <p>7. 市町村は市町村請求情報を基に、国保連合会への支払を行う。</p>	<p>2.国保連合会は、受け付けた請求書等情報の受付点検・資格点検・支給量点検を実施後、市町村審査用資料を作成し、市町村に提供する。</p> <p>4.国保連合会は、受け付けた市町村審査結果情報について内容のチェックを行い、エラーを発見した場合は市町村に取込エラーリスト、受付点検エラーリストを提供し、再提出を依頼する。</p> <p>6. 国保連合会は、受け付けた市町村審査結果情報に基づき市町村へ市町村請求情報（障害福祉サービス費等払込請求書、障害福祉サービス費等支払手数料払込請求書、障害福祉サービス費等請求額通知書情報、障害福祉サービス費等決定請求明細表情報、返戻等一覧表）を提供する。また過誤申立書情報の取下があった場合は、再度、市町村審査用資料情報（過誤申立書情報の取下分のみ）を提供する。</p> <p>8.国保連合会は、サービス事業所へ支払を行う。</p>
<p>備考</p> <p>※1：市町村審査結果資料情報（審査結果票情報もしくは、審査結果一覧情報）を国保連合会に提出するが、審査結果票情報のみを国保連合会に提出し、審査完了とすることができる。その場合、「国保連合会での点検結果通り」として審査結果を登録する。</p>		

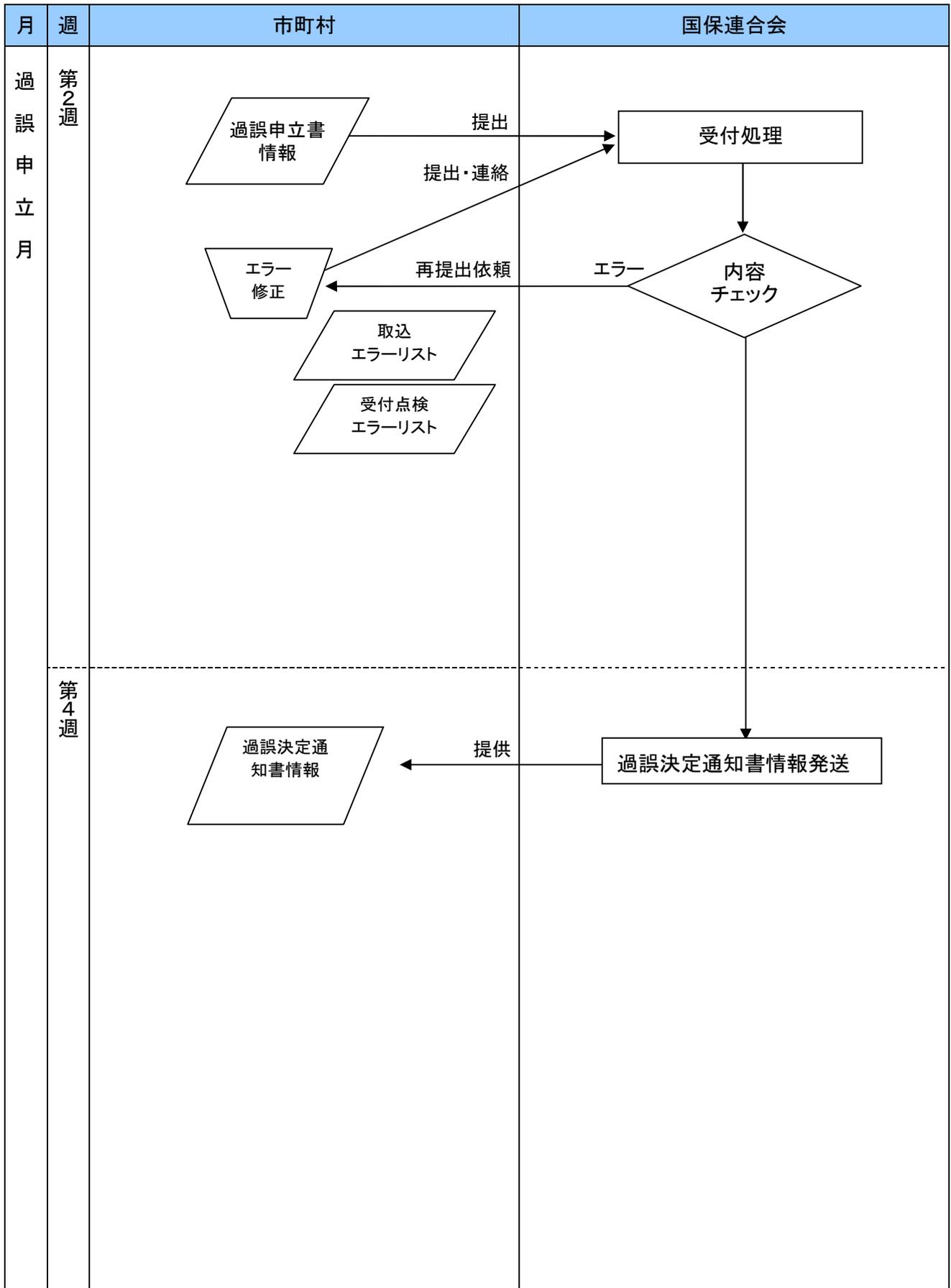
市町村審査用資料情報・市町村審査結果資料情報・市町村請求情報受け渡し概要図



2. 1. 2 過誤情報受け渡し概要

市町村	国保連合会
<p>1.サービス事業所から過誤申立の依頼があった場合、または市町村が過誤を発見した場合は、市町村は、過誤申立書情報を国保連合会へ提出する。</p> <p>3.市町村は、エラー内容の修正を行い、国保連合会に翌月(受付期間に間に合えば当月)提出する。</p>	<p>2.国保連合会は、受け付けた過誤申立書情報の内容チェックを実施し、エラーを発見した場合は取込エラーリスト、受付点検エラーリストを提供し、市町村へ再提出を依頼する。</p> <p>4.過誤申立書情報に基づき過誤調整を行い、市町村へ過誤決定通知書を提供する(※1)。</p>
<p>備考 ※1: 提出された過誤申立書情報を基にして、当該サービスの情報を給付実績から参照する。</p>	

過誤申立書情報受け渡し概要図



2. 2 インタフェース一覧

2. 2. 1 市町村審査用資料情報（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	E711	事務点検結果票情報	全体の正常・警告・エラー件数等の結果情報	国保連合会 → 市町村	月次	伝送
(2)	E721	点検済介護給付費・訓練等給付費等請求書情報	点検結果を付加した請求書情報	国保連合会 → 市町村	月次	伝送
(3)	E751	点検済明細書等情報	点検結果を付加した明細書等情報	国保連合会 → 市町村	月次	伝送
(4)	E7A1	事務点検結果票	全体の正常・警告・エラー件数等の結果票	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(5)	E7B1	エラー一覧表	エラー対象者のエラー内容一覧表	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(6)	E7C1	警告一覧表	警告対象者の警告一覧表	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(7)	E7D1	支給量オーバーチェックリスト	決定支給量を超過している対象者一覧表	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(8)	E7E1	請求時効該当確認リスト	請求時効該当確認のリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(9)	E7F1	時効却下リスト	時効却下のリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF

2. 2. 2 市町村審査結果資料情報（入力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	E811	審査結果票情報	事務点検結果票情報に審査結果を付加した結果情報	市町村 → 国保連合会	月次	伝送
(2)	E821	審査結果一覧情報	明細書単位の審査結果の情報	市町村 → 国保連合会	月次	伝送

2. 2. 3 市町村請求情報（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	E9A1	障害福祉サービス費等払込請求書	市町村が国保連合会へ納入するための払込請求書	国保連合会 → 市町村	月次	帳票
(2)	E9B1	障害福祉サービス費等払込請求書内訳表	障害福祉サービス費等払込請求書の内訳表	国保連合会 → 市町村	月次	帳票
(3)	E9C1	障害福祉サービス費等支払手数料払込請求書	市町村が支払手数料を国保連合会へ納入するための払込請求書	国保連合会 → 市町村	月次	帳票
(4)	E9D1	障害福祉サービス費等請求額通知書	市町村へサービス種類毎の請求決定額を通知するための帳票情報	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(5)	E9E1	障害福祉サービス費等決定請求明細表	市町村へサービス事業所及びサービス種類毎の請求決定額を通知するための帳票情報	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(6)	E9F1	返戻等一覧表	返戻対象者、返戻要因の一覧表	国保連合会 → 市町村	月次	PDF

2. 2. 4 過誤申立書情報（入力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	EA11	過誤申立書情報	過誤を申立てるための理由と対象となる給付実績を特定するための情報を記載した情報	市町村 → 国保連合会	月次	伝送

2. 2. 5 過誤決定通知書情報（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	EBA1	過誤決定通知書	市町村へ過誤調整を行った結果を通知するための情報	国保連合会 → 市町村	月次	PDF

2. 2. 6 取込エラーリスト（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	EEA1	審査結果票情報取込エラーリスト	審査結果票情報取込時のエラーリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(2)	EEB1	審査結果一覧情報取込エラーリスト	審査結果一覧情報取込時のエラーリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(3)	EEC1	過誤申立書情報取込エラーリスト	過誤申立書情報取込時のエラーリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF

2. 2. 7 受付点検エラーリスト（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	EFA1	審査結果票情報 受付点検エラーリスト	審査結果票情報受付点検時のエラーリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(2)	EFB1	審査結果一覧情報 受付点検エラーリスト	審査結果一覧情報受付点検時のエラーリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(3)	EFC1	過誤申立書情報 受付点検エラーリスト	過誤申立書情報受付点検時のエラーリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF

2. 3 項目説明

本節では、「インタフェース仕様書 共通編 1. 2. 2(2)レコードフォーマット」のデータレコードフォーマットにおいて“データ”として記載されている項目の各交換情報のインタフェースについて記載する。

なお、項目説明は「インタフェース仕様書 市町村編 I. 障害福祉サービス等 2. 3項目説明」を参照。

3 高額障害福祉サービス費・高額障害児通所給付費支給処理業務

3. 1 受け渡し概要図

3. 1. 1 高額障害福祉サービス費・高額障害児通所給付費支給処理情報受け渡し概要

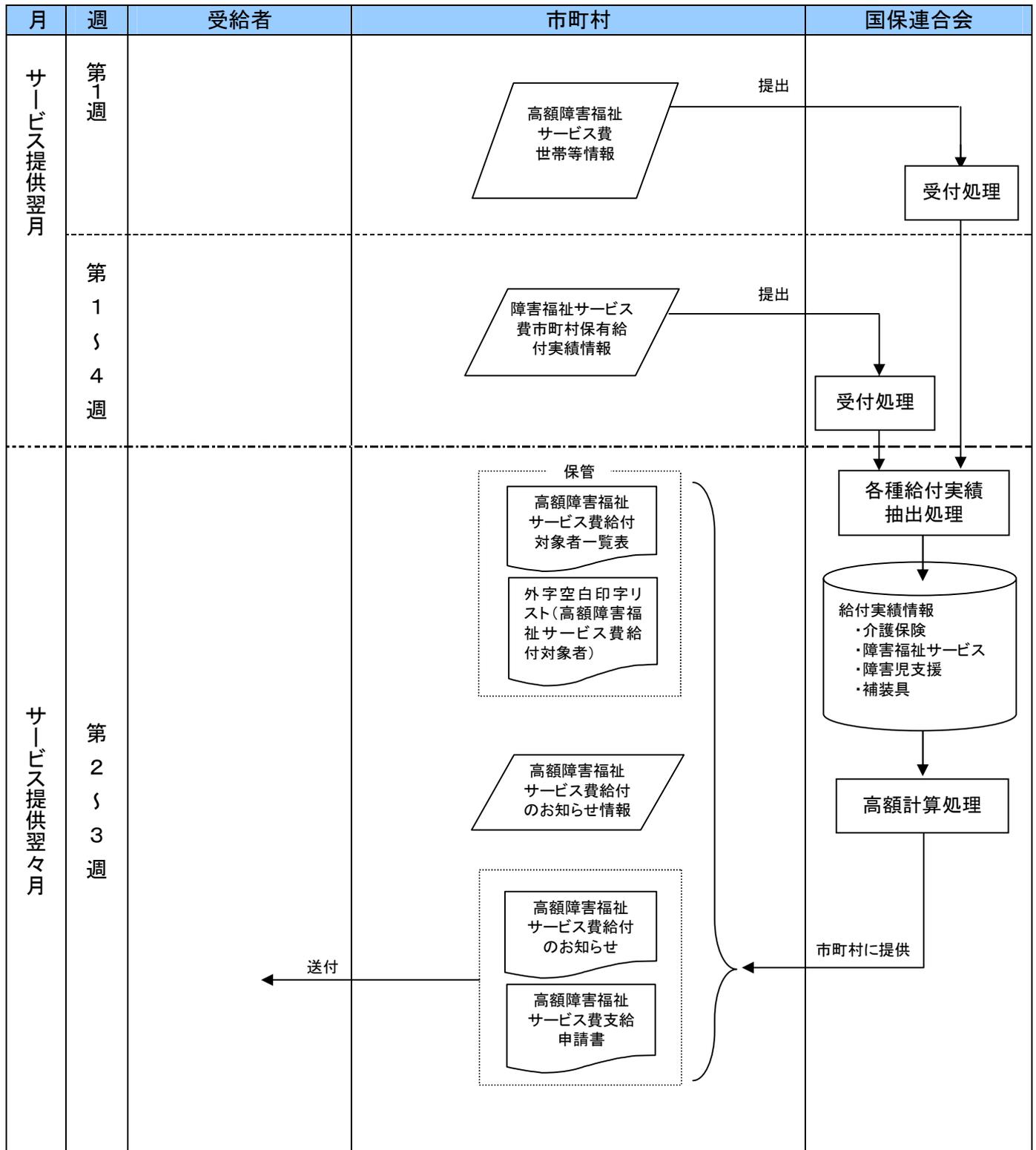
(1)申請書等

市町村	国保連合会
<p>1. 市町村は、高額障害福祉サービス費・高額障害児通所給付費支給処理業務を国保連合会に委託している場合、高額障害福祉サービス費世帯等異動連絡票情報・高額障害児給付費世帯等異動連絡票情報を国保連合会に提出する。</p> <p>2. 市町村は、障害福祉サービス費市町村保有給付実績情報・障害児給付費都道府県等保有給付実績情報を国保連合会に提出する。</p> <p>4. 市町村は、高額障害福祉サービス費給付のお知らせ、高額障害福祉サービス費支給申請書、高額障害児給付費給付のお知らせ、高額障害児給付費支給申請書を受給者に送付する。</p>	<p>3. 国保連合会は、提出された情報(※1)より、高額計算に必要な各種給付実績を抽出する。 各種給付実績を元に高額関連の各種資料(※2)を市町村に提供する。</p>
<p>備考</p> <p>※1:国保連合会で以下の給付実績を保有していることが高額障害福祉サービス費・高額障害児通所給付費の正確な算定の前提条件となる。</p> <p>①高額介護サービス費を算定した後の介護保険の給付実績をすべて保有していること。</p> <p>②介護給付・訓練等給付費等の給付実績をすべて保有していること(償還払い分も含む)。</p> <p>③障害児通所給付費、障害児入所給付費の給付実績をすべて保有していること。</p> <p>④補装具費の給付実績をすべて保有していること。</p> <p>※2:「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ.市町村事務共同処理 3.2 インタフェース一覧」参照。</p>	

高額障害福祉サービス費・高額障害児通所給付費支給処理情報受け渡し概要図

下記内容は、高額障害福祉サービス費での説明である。

(1) 申請書等



高額障害福祉サービス費・高額障害児通所給付費支給処理情報受け渡し概要

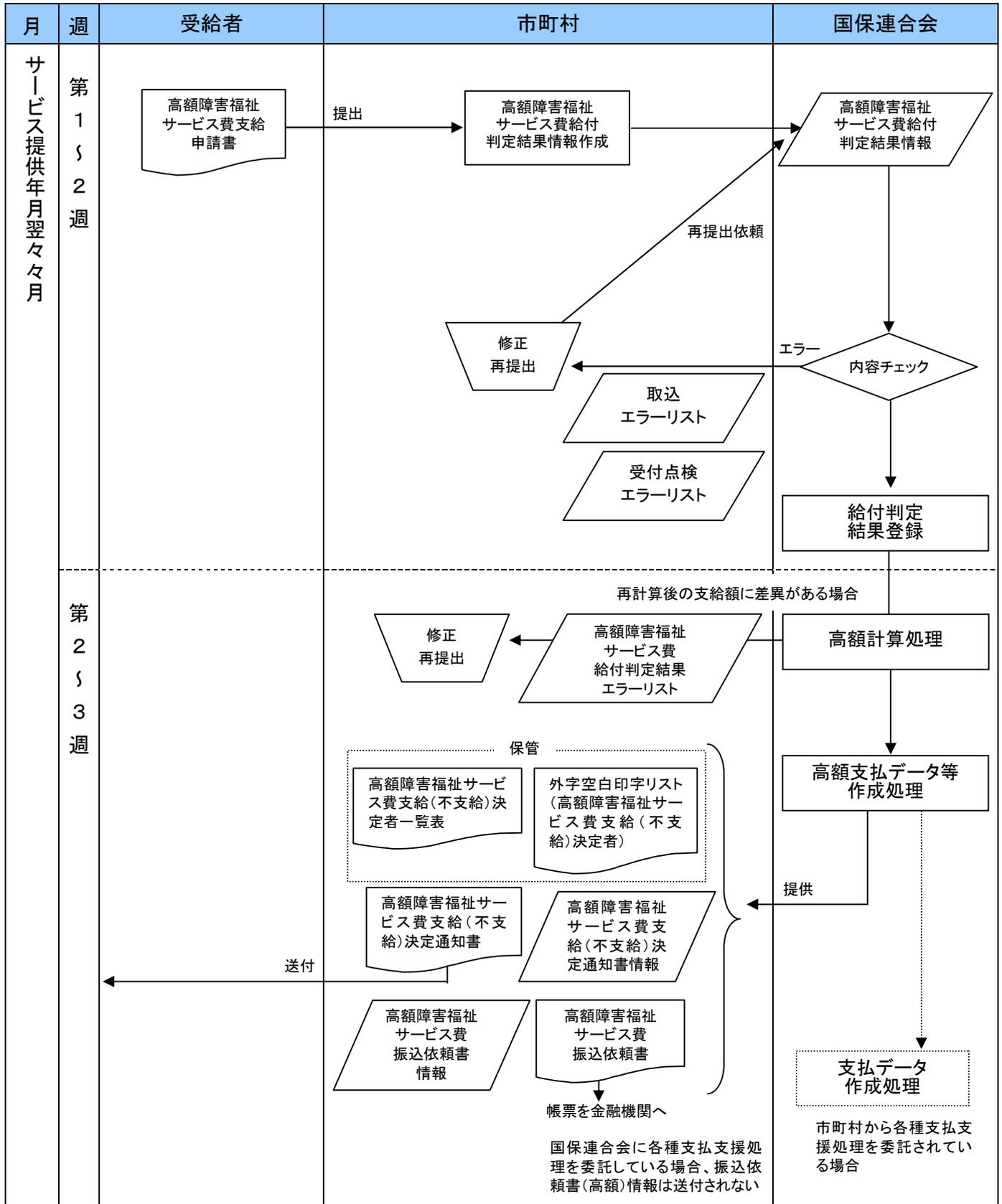
(2) 支給(不支給)決定通知書等

市町村	国保連合会
<p>1. 市町村は、受給者から高額障害福祉サービス費支給申請書・高額障害児給付費支給申請書を受付け、高額障害福祉サービス費給付判定結果情報・高額障害児給付費給付判定結果情報を作成し、国保連合会に提出する(※1)。</p> <p>3. 市町村は、エラー内容の修正を行い、再度、国保連合会に提出する。(以降、エラーが無くなるまで繰り返す)</p> <p>6. 市町村は、高額障害福祉サービス費支給(不支給)決定通知書・高額障害児給付費支給(不支給)決定通知書を受給者に送付する。</p> <p>7. 市町村は、高額障害福祉サービス費振込依頼書を金融機関に送付する。(※3)</p>	<p>2. 国保連合会は、高額障害福祉サービス費給付判定結果情報・高額障害児給付費給付判定結果情報の内容チェックを行い、エラーがあれば市町村に取込エラーリスト、受付点検エラーリストを提供し、再提出を依頼する。</p> <p>4. 給付判定結果において再計算依頼があるデータについては、当月分の高額計算処理と一緒に高額の計算を行う(給付実績は最新情報となる)。差異が発生しなければ、当月の支払処理と同時に支払いを行う。また、差異が発生した場合は、高額障害福祉サービス費給付実績判定結果エラーリストを提供する。</p> <p>5. 国保連合会は、高額障害福祉サービス費支給(不支給)決定者一覧表等(※2)を作成し、市町村に提供する。</p>
<p>備考</p> <p>※1: 高額障害福祉サービス費給付判定結果情報・高額障害児給付費給付判定結果情報は、同一受給者証番号、同一サービス提供年月で情報を1件にまとめ、国保連合会に提出すること。</p> <p>※2: 「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 3.2 インタフェース一覧」参照。</p> <p>※3: 市町村が各種支払支援処理を委託している場合、振込依頼書(高額)の作成は行わない。</p>	

高額障害福祉サービス費支給処理情報受け渡し概要図

下記内容は、高額障害福祉サービス費での説明である。

(2) 支給(不支給)決定通知書等



3. 2 インタフェース一覧

3. 2. 1 高額障害福祉サービス費支給処理情報（入力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	FC11	高額障害福祉サービス費給付判定結果情報	高額障害福祉サービス費の市町村での判定結果情報	市町村 → 国保連合会	月次	伝送

3. 2. 2 高額障害福祉サービス費支給処理情報（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	FC21	高額障害福祉サービス費給付のお知らせ情報	高額障害福祉サービス費の給付対象となる受給者への通知情報	国保連合会 → 市町村	月次	伝送
(2)	FC31	高額障害福祉サービス費支給(不支給)決定通知書情報	高額障害福祉サービス費に対する、支給または不支給の受給者への通知情報	国保連合会 → 市町村	月次	伝送
(3)	FC41	高額障害福祉サービス費振込依頼書情報	金融機関に振り込みを行ってもらうための口座・金額等の振込依頼書情報(各種支払支援処理を委託しない場合に作成する)	国保連合会 → 市町村	月次	伝送
(4)	FCA1	高額障害福祉サービス費給付対象者一覧表	高額障害福祉サービス費給付対象となる受給者の一覧表	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(5)	FCB1	高額障害福祉サービス費給付のお知らせ	高額障害福祉サービス費の給付対象となる受給者への通知	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(6)	FCC1	高額障害福祉サービス費支給申請書	高額障害福祉サービス費の給付対象となる受給者が提出するための申請書	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(7)	FCD1	外字空白印字リスト (高額障害福祉サービス費給付対象者)	高額障害福祉サービス費給付対象者一覧表等で、受給者の漢字氏名・住所の外字部分を空白で印字した箇所の一覧	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(8)	FCE1	高額障害福祉サービス費支給(不支給)決定者一覧表	高額障害福祉サービス費に対する、支給または不支給の一覧	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(9)	FCF1	高額障害福祉サービス費支給(不支給)決定通知書	高額障害福祉サービス費に対する、支給または不支給の受給者への通知	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(10)	FCG1	外字空白印字リスト (高額障害福祉サービス費支給(不支給)決定者)	高額障害福祉サービス費支給(不支給)決定者一覧表及び高額障害福祉サービス費支給(不支給)決定通知書で、受給者の漢字氏名・住所の外字部分を空白で印字した箇所の一覧	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(11)	FCH1	高額障害福祉サービス費振込依頼書	金融機関に振り込みを行ってもらうための口座・金額等の振込依頼書(各種支払支援処理を委託しない場合に作成する)	国保連合会 → 市町村	月次	PDF

3. 2. 3 高額障害児給付費支給処理情報（入力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	CC11	高額障害児給付費給付判定結果情報	高額障害児通所給付費の市町村での判定結果情報	市町村 → 国保連合会	月次	伝送

3. 2. 4 高額障害児給付費支給処理情報（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	CC21	高額障害児給付費給付のお知らせ情報	高額障害児通所給付費の給付対象となる受給者への通知情報	国保連合会 → 市町村	月次	伝送
(2)	CC31	高額障害児給付費支給(不支給)決定通知書情報	高額障害児通所給付費に対する、支給または不支給の受給者への通知情報	国保連合会 → 市町村	月次	伝送
(3)	CC41	高額障害児給付費振込依頼書情報	金融機関に振り込みを行ってもらうための口座・金額等の振込依頼書情報(各種支払支援処理を委託しない場合に作成する)	国保連合会 → 市町村	月次	伝送
(4)	CCA1	高額障害児給付費給付対象者一覧表	高額障害児通所給付費給付対象となる受給者の一覧表	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(5)	CCB1	高額障害児給付費給付のお知らせ	高額障害児通所給付費の給付対象となる受給者への通知	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(6)	CCC1	高額障害児給付費支給申請書	高額障害児通所給付費の給付対象となる受給者が提出するための申請書	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(7)	CCD1	外字空白印字リスト(高額障害児給付費給付対象者)	高額障害児給付費給付対象者一覧表等で、受給者の漢字氏名・住所の外字部分を空白で印字した箇所の一覧	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(8)	CCE1	高額障害児給付費支給(不支給)決定者一覧表	高額障害児通所給付費に対する、支給または不支給の一覧	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(9)	CCF1	高額障害児給付費支給(不支給)決定通知書	高額障害児通所給付費に対する、支給または不支給の受給者への通知	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(10)	CCG1	外字空白印字リスト(高額障害児給付費支給(不支給)決定者)	高額障害児給付費給付支給(不支給)決定者一覧表及び高額障害児給付費給付支給(不支給)決定通知書で、受給者の漢字氏名・住所の外字部分を空白で印字した箇所の一覧	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(11)	CCH1	高額障害児給付費振込依頼書	金融機関に振り込みを行ってもらうための口座・金額等の振込依頼書(各種支払支援処理を委託しない場合に作成する)	国保連合会 → 市町村	月次	PDF

3. 2. 5 取込エラーリスト（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	FDA1	高額障害福祉サービス費給付判定結果情報取込エラーリスト	高額障害福祉サービス費給付判定結果情報取込時のエラーリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(2)	CGA1	高額障害児給付費給付判定結果情報取込エラーリスト	高額障害児給付費給付判定結果情報取込時のエラーリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF

3. 2. 6 受付点検エラーリスト（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	FEA1	高額障害福祉サービス費給付判定結果情報受付点検エラーリスト	高額障害福祉サービス費給付判定結果情報受付点検時のエラーリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(2)	CHA1	高額障害児給付費給付判定結果情報受付点検エラーリスト	高額障害児給付費給付判定結果情報受付点検時のエラーリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF

3. 2. 7 給付判定結果エラーリスト（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	FFA1	高額障害福祉サービス費給付判定結果エラーリスト	高額障害福祉サービス費の再計算依頼があったものに対し、再計算後の支給額に差異が発生した場合に出力されるエラーリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF
(2)	CIA1	高額障害児給付費給付判定結果エラーリスト	高額障害児通所給付費の再計算依頼があったものに対し、再計算後の支給額に差異が発生した場合に出力されるエラーリスト	国保連合会 → 市町村	月次	PDF

3. 3 項目説明

本節では、「インタフェース仕様書 共通編 1. 2. 2(2)レコードフォーマット」のデータレコードフォーマットにおいて“データ”として記載されている項目の各交換情報のインタフェースについて記載する。

なお、高額障害児入所給付費に関するインタフェース項目は、インタフェース仕様書都道府県編を参照。

3. 3. 1 高額障害福祉サービス費支給処理情報（入力情報）

(1) 高額障害福祉サービス費給付判定結果情報（FC11）

項番	項目名	属性 (※2)	バイト 数	内容	必須入力 (※1)	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	証記載市町村番号	コード値	6	受給者証に記載された市町村番号を設定する	◎	※C	
3	受給者証番号	英数	10	受給者証番号を設定する	◎	※C	
4	サービス提供年月	コード値	6	サービス提供年月(西暦年月(YYYYMM))を設定する	◎	※Y	
5	受付年月日	コード値	8	市町村が受給者からの申請を受け付けた年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y	
6	決定年月日	コード値	8	市町村が支給または不支給を決定した年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する	◎	※Y	
7	本人支払額	数値	6	受給者が支払った金額を設定する	◎		
8	支給区分コード	コード値	1	支給区分コードを設定する	◎	1:支給 2:不支給	
9	支給金額	数値	6	受給者に支給する金額を設定する	○	※2	
10	不支給理由	漢字	160	不支給の場合の理由を設定する	○	※3	
11	口座払	金融機関 コード	コード値	4	口座払の金融機関コードを設定する	○	※4 ※C
12		金融機関 支店コード	コード値	3	口座払の金融機関支店コードを設定する		※4 ※C
13		口座種目	コード値	1	口座払の口座種目を設定する		※4 ※C
14		口座番号	コード値	7	口座払の口座番号を設定する		※4 ※C
15		口座名義人 (カナ)	英数	40	口座払の口座名義人(カナ)を設定する		半角カタカナ
16	再計算依頼区分	コード値	1	国保連合会に再計算を依頼するかどうかの区分コードを設定する	◎	1:依頼なし 2:再計算依頼	

※1: 必須入力(交換情報識別番号毎) ◎: 必須、○: 給付判定により必須、△: 任意設定、空白: 不要

※2: 支給区分コードが“1”の場合、必須。

※3: 支給区分コードが“2”の場合、必須。

※4: 支給区分コードが“1”の場合に設定する。ただし、国保連合会にお知らせ等の出力有りを申し出ている場合(詳細は「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 3. 4(5) 支給申請書の出力有無等の設定について」参照)で、既に高額障害福祉サービス費給付判定結果情報にて口座情報を提出していれば、省略可能。

※B: 「インタフェース仕様書 市町村編 Ⅲ. 市町村事務共同処理 3. 2 インタフェース一覧」参照。

※C: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 4 コード一覧」参照。

※Y: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 5 留意事項」参照。

※Z: 「インタフェース仕様書 共通編 1. 3 表記法」参照。